

宮 城 県 の 献 血

— 令和 2 年度血液事業の実績 —



©Rakuten Eagles

宮 城 県

宮城県赤十字血液センター

(令 和 3 年 6 月)

輸血用血液無償原則の決議

昭和 23 年第 17 回赤十字国際会議決議

血液は、与えるものも受けるものも可能なかぎり無償の原則をもとに、普遍的に実施すること。

献血の推進について

昭和 39 年 8 月 21 日閣議決定

政府は、血液事業の現状にかんがみ、可及的速やかに保存血液を献血により確保する体制を確立するため、国及び地方公共団体による献血思想の普及と献血の組織化を図るとともに、日本赤十字社または地方公共団体による献血受入れ体制の整備を推進するものとする。

WHO（世界保健機構）勧告

昭和 50 年第 28 回WHO総会

無償献血を基本とする国営の血液事業を推進すること。

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律（抜粋）

（令和 2 年 9 月 1 日改正）

（目的）

第一条

この法律は、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正な使用の推進のために必要な措置を講ずるとともに、人の血液の利用の適正及び献血者等の保護を図るために必要な規制を行うことにより、国民の保健衛生の向上に資することを目的とする。

（基本理念）

第三条

血液製剤は、その原料である血液の特性にかんがみ、その安全性の向上に常に配慮して、製造され、供給され、又は使用されなければならない。

2 血液製剤は、国内自給（国内で使用される血液製剤が原則として国内で行なわれる献血により得られた血液を原料として製造されることをいう。以下同じ。）が確保されることを基本とするとともに、安定的に供給されるようにしなければならない。

3 血液製剤は、献血により得られる血液を原料とする貴重なものであること、及びその原料である血液の特性にかんがみ、適正に使用されなければならない。

4 国、地方公共団体その他の関係者は、この法律に基づく施策の策定及び実施に当たっては、公正の確保及び透明性の向上が図られるよう努めなければならない。

は じ め に

宮城県の血液事業は昭和 36 年の東北血液銀行設立以来、県民の皆様の温かい善意と市町村をはじめとする献血推進団体の御尽力により進展して参りました。

本県においても全国の例に洩れず、令和 2 年 2 月以降、新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から各種イベントの自粛に伴う献血バスの運行休止が相次ぎ、献血への御協力が得られにくい状況が続いております。この様な中であっても、令和 2 年度は、前年度を 1,859 人上回る 93,215 人の方々に献血いただき、本県の必要献血者数（92,588 人）に対して 100.7%の実績となりました。必要な血液量を確保し、医療機関に安定的に血液製剤を供給することができたことは県民の皆様と関係者の皆様の御協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

さて、将来の血液の安定供給体制を確保するため、国は献血推進に係る新たな中期目標である「献血推進 2025」を令和 3 年 2 月に設定し、重点的な取り組みとして「献血の普及啓発」「若年層対策の強化」「安心・安全で心の充足感が得られる環境の整備」を掲げました。

本県においても、新たに東北楽天ゴールデンイーグルスを起用した献血 PR 動画を作成し、若年層が広く活用する動画共有サイトに広告表示を行うほか、献血セミナーや学校献血の普及を目的として県内の高等学校・大学等を対象とした学校訪問に積極的に取り組むなど、若年層の献血に関する理解の向上に努めているところです。

他方、血液製剤の性質に目を向けますと、血液製剤は人体から採取された血液を原料としていることから、有限で貴重なものであると同時に、免疫性、感染性などの副作用や合併症の危険性を完全に排除することができない特徴があります。このため、血液製剤の使用にあたり、倫理的観点に基づく配慮と、その適正な使用を推進する必要があります。

本県におきましては、平成 3 年に輸血療法に係る知識・技術の向上を目的として「宮城県臨床輸血研究会」が、また、平成 19 年に、血液製剤の使用適正化を図ることを目的として「宮城県合同輸血療法委員会」がそれぞれ発足し、以来、安全で適正な輸血医療の確立に向けて、多大な貢献をされております。

今後も市町村や赤十字血液センターをはじめとする関係機関と一体となって献血の推進を図り、血液の安定供給に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、県民の皆様の幅広い御理解と御協力をお願いします。

最後になりましたが、この「宮城県の献血」の作成にあたり、多くの関係者の御協力をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和 3 年 6 月

宮城県保健福祉部薬務課長

横 田 浩 志

ご あ い さ つ

献血にご協力をいただいている県民の皆さま、企業、学校、ボランティア団体をはじめ、血液事業に携わる県業務課、保健所、市町村の皆さまには、日頃から献血運動の推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。特に令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大にもかかわらず、献血は不要不急の外出には当たらないとのご理解をいただき、多くの献血者にご協力をいただきました。

日本赤十字社は、全国を7つのブロック(北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中四国、九州)に分けて、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っています。

宮城県赤十字血液センターは、過疎化、少子高齢化が進む東北6県をエリアとする東北ブロックに属し、同ブロックの中でも人口が最も多く若年層の割合が高いことから、献血者確保の中心的な役割を担っています。また、輸血用血液製剤は、採血後限られた時間内で製造しなければならないため、面積の広い東北ブロックにおいては、製造業務を行う東北ブロック血液センターに隣接する宮城県赤十字血液センターが、医療機関の需要に応じて必要な血液を適時かつ迅速に確保するうえでも重要な役割を果たしています。

令和2年度の献血者数は93,215人(対前年度比+2.0%, 1,859人増)となり、宮城県の目標献血者数92,588人に対して100.7%の実績となりました。

県内医療機関への輸血用血液の供給本数(200mL献血を1本として換算)は、285,572本(対前年度比-1.5%, 4,387本減)となりました。

献血で確保された血漿分画製剤用の原料血漿は、東北6県で89,629L(対前年度比+10.0%, 8,113L増)となり、国が定めた目標量83,464Lに対し達成率107.4%の実績となりました。

日本赤十字社では、輸血を受ける患者さんの副作用を少なくするため400mL献血を積極的に推進しており、宮城県の400mL献血率は、96.8%と医療機関からの需要に応じた血液を確保することができました。

献血種別では200mL・400mL及び血漿献血者数は増加し、血小板献血者数が減少していますが、分割製造用血小板献血が増加したことにより、医療機関からの需要に応じた血小板製剤を確保することができました。この分割製造用血小板献血は、1人の献血者からいただいた血小板を二分割して2人分の血小板製剤を製造する献血方法です。特に、分割製造用血小板献血は、有効期間が最も短い血小板製剤(採血後4日間)を過不足なく安定的に供給するために必要であり、宮城県では令和2年度に東北ブロック全体の30.2%に相当する6,914人(対前年度比+18.2%, 1,063人増)の皆さまにご協力をいただきました。

また、近年、少子高齢化が進む中で、10~30代の若年層献血者の減少が続いていることから、将来の献血基盤の構築に向け、高校、大学等学校での献血実施や献血可能年齢に達する前の小学生を対象とした「けんけつkidsサマースクール」等の献血セミナーの開催など、県、市町村をはじめ関係機関と連携しながら、若年層への献血の普及啓発に取り組んでいますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大とこれに伴う緊急事態宣言等の影響により、献血セミナー開催や高校、大学等学校への献血バスの配車が大幅に減少致しました。

宮城県赤十字血液センターでは、国の掲げる基本方針に基づき、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保とともに、事業の最大限の効率化及び合理化を図り、適正かつ健全な事業運営に努めてまいりますので、今後とも皆さまのご理解ならびにご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年6月

宮城県赤十字血液センター
所長 峯岸 正好

目 次

I 令和 2 年度宮城県の献血の概要

1. 令和 2 年度献血状況

(1)献血目標	1
(2)献血実績	2
(3)受付・献血状況	2
(4)年度別献血者数の推移	3
(5)職業別・男女別献血者数	3
(6)年代別・男女別献血者数	4
(7)年度別・年代別献血者数の推移	5
(8)10 代から 30 代の献血者数の推移	6
(9)高校生の献血状況	6
(10)施設別献血状況	7
(11)年度別初回献血者数の推移	7
(12)月別・施設別献血状況	8
(13)年度別移動採血と献血ルームの 1 稼働平均献血者数の推移	9
(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況	10
(15)市町村別献血状況	11
(16)月別・市町村別献血状況	12
(17)年度別・市町村別献血者数の推移	15
(18)献血協力学校一覧	18
(19)市町村別移動採血実施場所(実数)	18

2. 令和 2 年度不採血状況

(1)不採血状況	19
(2)年度別不採血者数の推移	19

II 令和 2 年度宮城県の血液製剤供給の概要

1. 令和 2 年度供給状況

(1)保健所別供給状況	20
(2)年度別県内供給状況の推移	21
(3)年度別・保健所別供給状況	21
(4)年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)	22
(5)月別輸血用血液供給状況	22

Ⅲ 令和2年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制.....	23
2. 血液製剤の使用適正化対策.....	24
3. イベント.....	24
4. 令和2年度表彰.....	25
5. その他献血関連事業.....	26
6. 令和2年度広報資料等の作成配布.....	27
7. 令和2年度献血推進行事開催状況.....	28
8. 学校等への訪問について.....	30
9. 市町村による献血推進取組み事例の紹介.....	30

Ⅳ 東北ブロック血液センター業務

1. 令和2年度製造状況	31
2. 令和2年度供給状況	
(1)輸血用血液供給状況.....	31
(2)輸血用血液の需給調整状況.....	32
3. 令和2年度原料血漿確保状況	
(1)原料血漿確保状況.....	32
(2)年度別原料血漿確保量の推移.....	32
4. 令和2年度検査状況	
(1)献血種類別検査不合格状況.....	33
(2)年度別・検査項目別検査不合格数の推移.....	33

Ⅴ 参考資料

1. 広域事業運営について.....	34
2. 令和2年度都道府県別献血状況.....	35
3. 令和2年度都道府県別供給状況.....	36
4. 献血受入機関.....	37
5. 血液製剤供給機関.....	37
6. 宮城県の献血のあゆみ.....	38
7. 宮城県献血推進協議会条例.....	41
8. 宮城県献血推進協議会名簿.....	42

I 令和2年度宮城県の献血の概要

1. 令和2年度献血状況

(1) 献血目標

必要献血者数は 92,588 人。前年度より、2,835 人多い目標であった。

(人)

		200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板 献血	計		
必要献血者数		1,759 [2,126]	58,951 [57,985]	18,892 [20,211]	12,986 [9,431]	92,588 [89,753]		
構成比		1.9%	63.7%	20.4%	14.0%	100.0%		
献血目標	献血ルーム	必要献血者数	1,003 [1,031]	21,169 [23,108]	18,892 [20,211]	12,986 [9,431]	54,050 [53,781]	
		構成比	1.8%	39.2%	35.0%	24.0%	100.0%	
	移動採血	必要献血者数	756 [1,095]	37,782 [34,877]			38,538 [35,972]	
		構成比	2.0%	98.0%			100.0%	
	移動採血内訳	仙台市	必要献血者数	289 [400]	10,296 [9,442]			10,585 [9,842]
			構成比	4.1%	95.9%			100.0%
		仙台市を 除く 市町村	必要献血者数	467 [695]	27,486 [25,435]			27,953 [26,130]
			構成比	2.7%	97.3%			100.0%

※[]内は、令和元年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA, アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

日本赤十字社は、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っており、血液製剤の在庫は個々の都道府県単位ではなく広域的に一元管理することで、血液型別、製剤別のアンバランス是正、需要に見合った適切な採血計画の策定及び血液製剤の安定供給と有効活用を図っている。

東北6県の血液製剤を製造する日本赤十字社東北ブロック血液センターが所在する宮城県は、距離的条件から、採血後製剤化までの時間制限が短い血漿製剤用の血漿献血を重点的に担うこととなった。また、医療需要に応じた血液を確保するため、400mL 献血の推進に努めている。

(2) 献血実績

必要献血者数 92,588 人に対して、献血者数は 93,215 人であった。

(人)

			200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板献血	計	
献血者数			1,904 [1,759]	58,425 [58,951]	21,439 [18,892]	11,447 [12,986]	93,215 [92,588]	
構成比			2.0%	62.7%	23.0%	12.3%	100.0%	
献血実績	献血ルーム	献血者数	1,152 [1,003]	21,493 [21,169]	21,439 [18,892]	11,447 [12,986]	55,531 [54,050]	
		構成比	2.1%	38.7%	38.6%	20.6%	100.0%	
	移動採血	献血者数	752 [756]	36,932 [37,782]			37,684 [38,538]	
		構成比	2.0%	98.0%			100.0%	
	移動採血内訳	仙台市	献血者数	181 [289]	8,853 [10,296]			9,034 [10,585]
			構成比	2.0%	98.0%			100.0%
		仙台市を除く市町村	献血者数	571 [467]	28,079 [27,486]			28,650 [27,953]
			構成比	2.0%	98.0%			100.0%

※[]内は、令和2年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA, アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

(3) 受付・献血状況

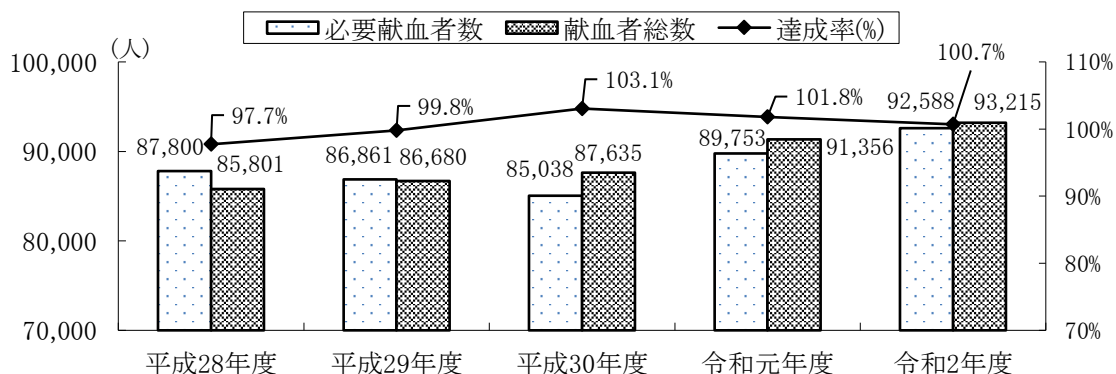
献血受付者は103,681人であり、そのうち93,215人に献血の協力を頂いた。

(人)

	献血受付数			献血者数			不採血者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	565	1,987	2,552	484	1,420	1,904	81	567	648
400mL 献血	46,384	19,347	65,731	43,289	15,136	58,425	3,095	4,211	7,306
血漿献血	13,142	8,530	21,672	13,073	8,366	21,439	69	164	233
血小板献血	10,223	3,503	13,726	9,573	1,874	11,447	650	1,629	2,279
合計	70,314	33,367	103,681	66,419	26,796	93,215	3,895	6,571	10,466

(4) 年度別献血者数の推移

必要献血者数92,588人に対して、献血者数は93,215人であり、目標達成率は100.7%であった。

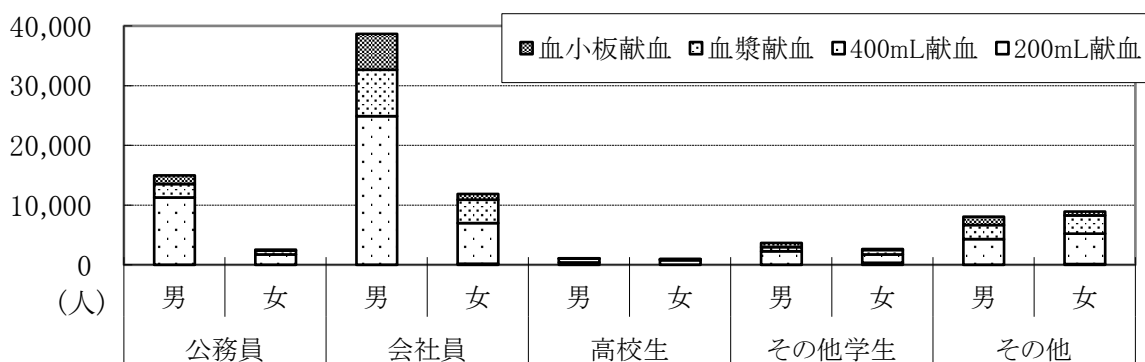


(人)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
必要献血者数			87,800	86,861	85,038	89,753	92,588
献血者総数			85,801	86,680	87,635	91,356	93,215
達成率			97.7%	99.8%	103.1%	101.8%	100.7%
献血種別 献血者数	200mL 献血	必要献血者数	1,700	2,486	2,404	2,126	1,759
		実績	1,857	2,764	2,765	2,875	1,904
		達成率	109.2%	111.2%	115.0%	135.2%	108.2%
	400mL 献血	必要献血者数	57,300	56,481	56,904	57,985	58,951
		実績	53,406	55,557	57,220	58,041	58,425
		達成率	93.2%	98.4%	100.6%	100.1%	99.1%
	血漿献血	必要献血者数	17,700	17,265	18,942	20,211	18,892
		実績	19,657	19,433	20,252	21,580	21,439
		達成率	111.1%	112.6%	106.9%	106.8%	113.5%
	血小板献血	必要献血者数	11,100	10,629	6,788	9,431	12,986
		実績	10,881	8,926	7,398	8,860	11,447
		達成率	98.0%	84.0%	109.0%	93.9%	88.1%

(5) 職業別・男女別献血者数

職業別献血者数は、会社員が過半数を超える54.2%を占め、公務員が18.7%、高校生が2.1%であった。

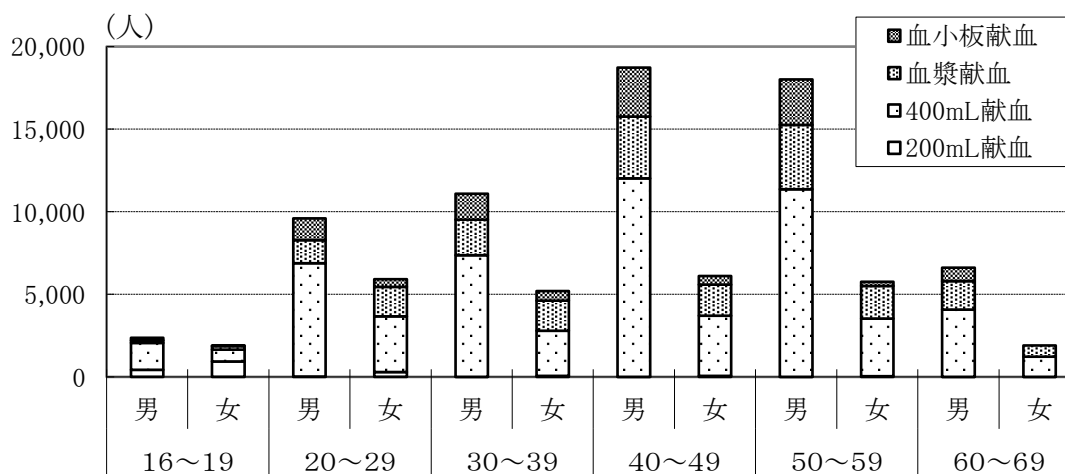


(人)

献血種別	公務員		会社員		高校生		その他学生		その他		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	3	23	30	191	403	738	39	339	9	129	484	1,420
400mL 献血	11,293	1,703	24,851	6,793	636	151	2,236	1,403	4,273	5,086	43,289	15,136
血漿献血	2,220	646	7,788	3,898	9	32	676	720	2,380	3,070	13,073	8,366
血小板献血	1,439	134	6,013	967	12	4	692	158	1,417	611	9,573	1,874
合計	14,955	2,506	38,682	11,849	1,060	925	3,643	2,620	8,079	8,896	66,419	26,796
	17,461		50,531		1,985		6,263		16,975		93,215	
構成比	18.7%		54.2%		2.1%		6.7%		18.2%		100%	

(6)年代別・男女別献血者数

年代別では、40代が最も多く全年齢の26.7%であり、次いで50代、30代、20代が多かった。また、男女別では、男女とも40代が最も多かった。

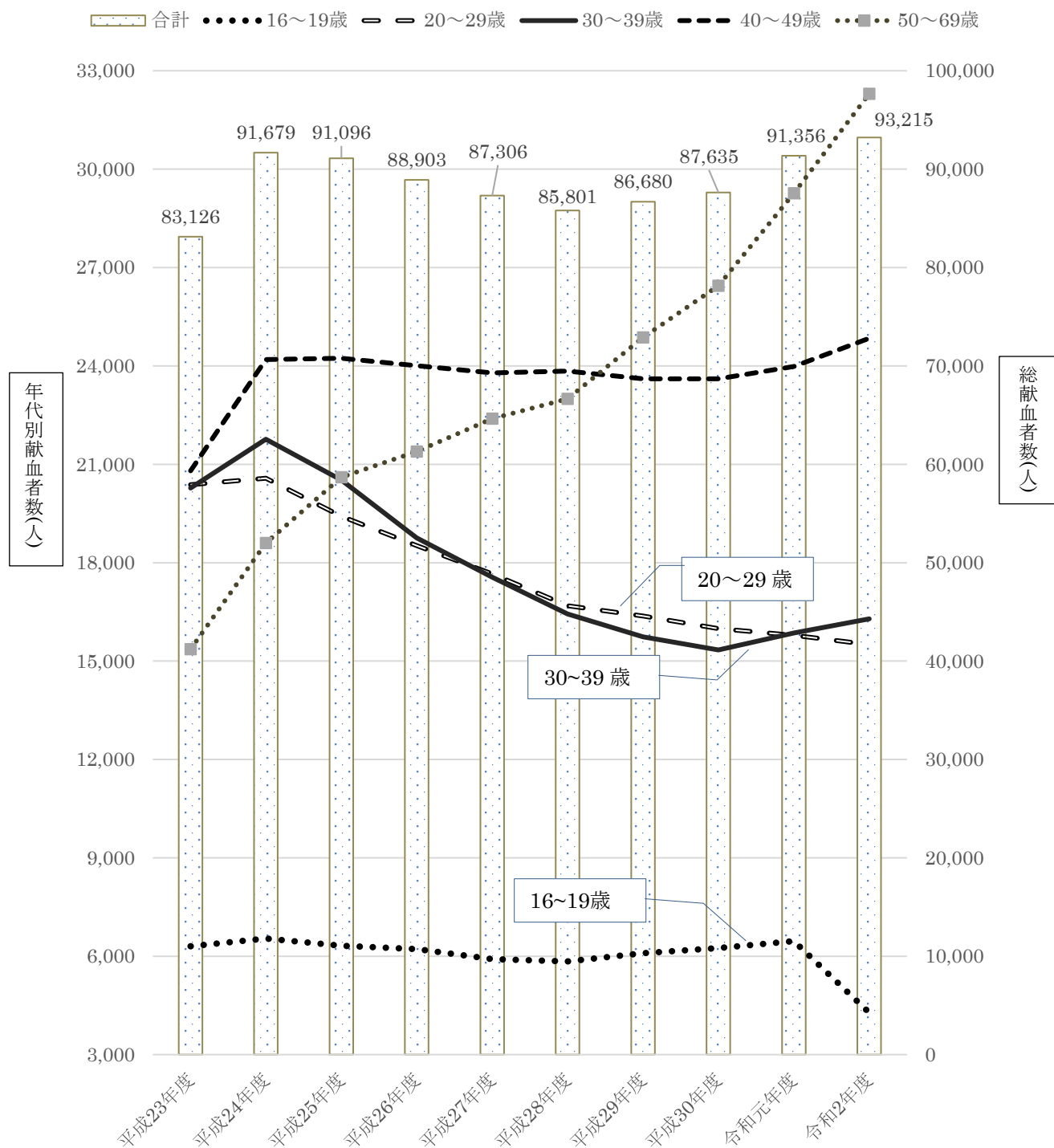


(人)

献血種別	16~19		20~29		30~39		40~49		50~59		60~69		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	435	942	31	300	9	61	4	63	4	43	1	11	484	1,420
400mL 献血	1,614	707	6,861	3,362	7,361	2,730	12,023	3,634	11,351	3,489	4,079	1,214	43,289	15,136
血漿 献血	165	208	1,383	1,797	2,149	1,818	3,743	1,888	3,905	1,971	1,728	684	13,073	8,366
血小板 献血	159	49	1,320	449	1,575	585	2,959	530	2,749	261	811	0	9,573	1,874
合計	2,373	1,906	9,595	5,908	11,094	5,194	18,729	6,115	18,009	5,764	6,619	1,909	66,419	26,796
構成比	4,279		15,503		16,288		24,844		23,773		8,528		93,215	
	4.6%		16.6%		17.5%		26.7%		25.5%		9.1%		100%	

(7) 年度別・年代別献血者数の推移

少子高齢化が進む中、若年層(10代, 20代, 30代)の将来に向けた献血基盤確保が喫緊の課題となっている。

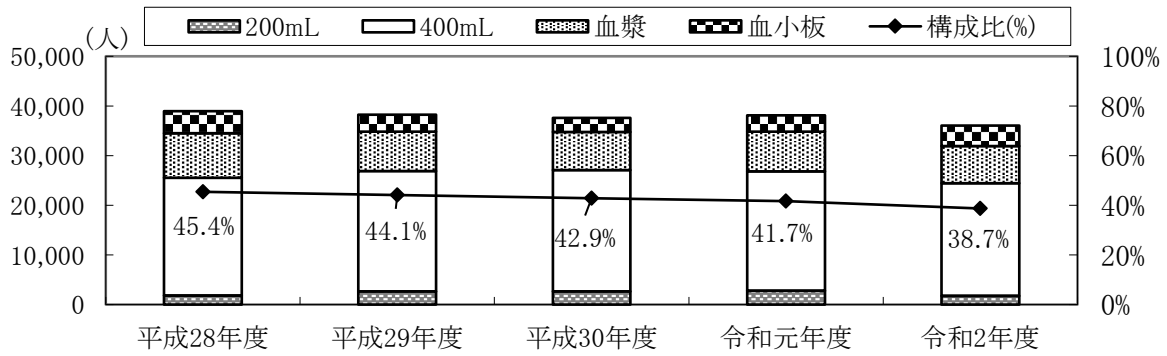


(人)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
16~19 歳	6,301	6,540	6,323	6,221	5,911	5,841	6,096	6,246	6,459	4,279
20~29 歳	20,381	20,576	19,417	18,524	17,662	16,690	16,371	15,991	15,788	15,503
30~39 歳	20,279	21,765	20,519	18,760	17,555	16,434	15,743	15,340	15,855	16,288
40~49 歳	20,802	24,199	24,232	24,010	23,785	23,842	23,604	23,610	23,987	24,844
50~69 歳	15,363	18,599	20,605	21,388	22,393	22,994	24,866	26,448	29,267	32,301
合計	83,126	91,679	91,096	88,903	87,306	85,801	86,680	87,635	91,356	93,215

(8) 10代から30代の献血者数の推移

10代から30代の献血者数は36,070人で、献血者全体に占める割合は38.7%と減少している。

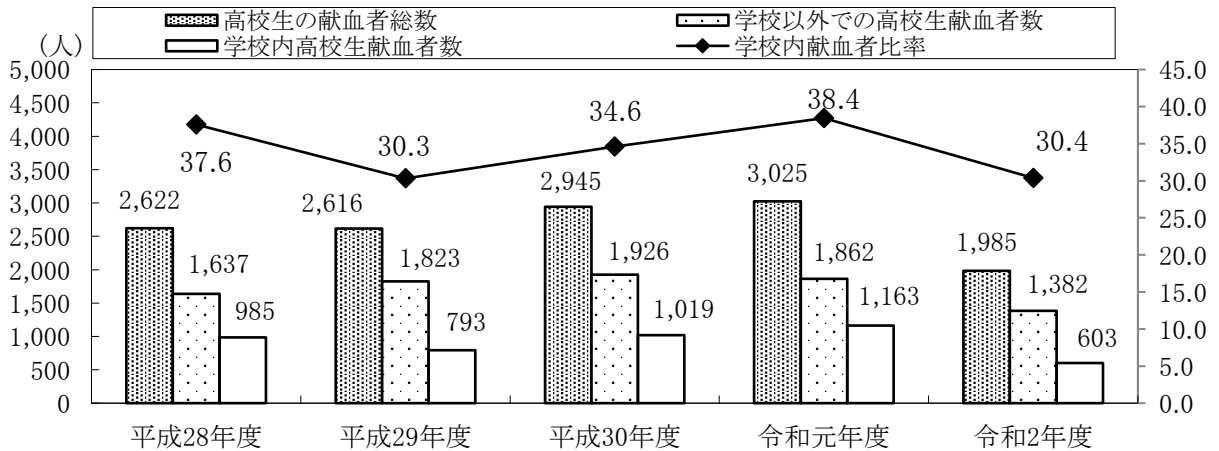


献血種別	平成 28 年度			平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度			令和 2 年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	569	1,259	1,828	623	2,011	2,634	634	2,044	2,678	743	2,024	2,767	475	1,303	1,778
400mL	17,547	6,188	23,735	17,862	6,422	24,284	17,591	6,821	24,412	17,034	7,045	24,079	15,836	6,799	22,635
血漿	4,421	4,531	8,952	4,010	3,897	7,907	3,767	3,872	7,639	4,030	3,974	8,004	3,697	3,823	7,520
血小板	3,203	1,247	4,450	2,463	922	3,385	2,185	663	2,848	2,522	730	3,252	3,054	1,083	4,137
合計	25,740	13,225	38,965	24,958	13,252	38,210	24,177	13,400	37,577	24,329	13,773	38,102	23,062	13,008	36,070
年度献血者数	85,801			86,680			87,635			91,356			93,215		
構成比	45.4%			44.1%			42.9%			41.7%			38.7%		

※構成比(%)：総献血者数に占める、10代から30代の献血者人数の割合。

(9) 高校生の献血状況

新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から、学校献血の受入校が減少し、高校生の献血者総数は1,985人で前年度から1,040人減少した。また、献血実施高校数は17校で10校減少した。



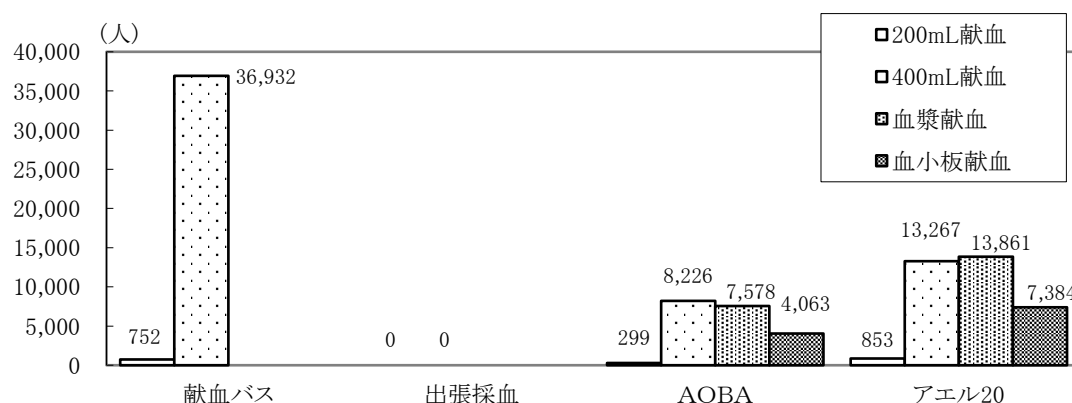
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
県内の高等学校数(分校を含む)	校	95	95	94	94	95
県内の高等学校在学者数	人	61,345	60,764	59,942	58,803	57,157
高等学校 献血実施	献血実施高等学校数	36	32	28	27	17
	高等学校献血実施率	37.9%	33.7%	29.8%	28.7%	17.9%
	延べ実施校数	39	35	30	30	21
	年複数回実施校数	3	3	2	3	3
	学校内高校生献血者数	985	793	1,019	1,163	603
高校生の献血者総数	人	2,622	2,616	2,945	3,025	1,985
学校以外での高校生献血者数	人	1,637	1,823	1,926	1,862	1,382
高校生の献血率	%	4.3	4.3	4.9	5.1	3.5
学校内献血者比率	%	37.6	30.3	34.6	38.4	30.4

※高等学校数・在学者数については宮城県震災復興・企画部統計課発表「令和元年度学校基本調査結果報告」に基づく。

※高等専門学校については含まない。

(10)施設別献血状況

施設別に見ると移動採血における献血者数は37,684人、献血ルームにおける献血者数は55,531人であった。
また、新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から、企業など受け入れ側の外部者立ち入り制限等により、施設内スペースを借用した出張(オープン)採血は実施できなかった。

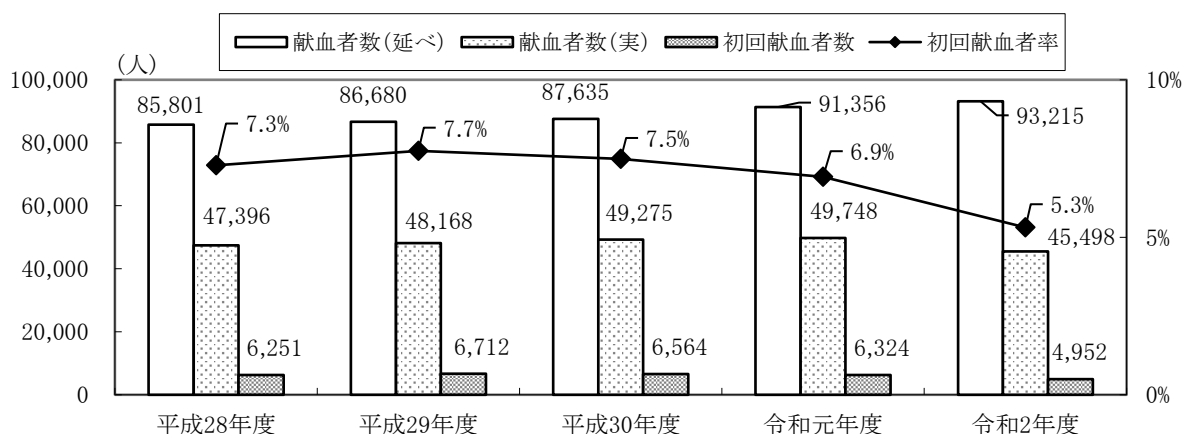


(人)

	移動採血			献血ルーム			合計
	献血バス	出張採血	計	AOBA	アエル20	計	
200mL 献血	752	0	752	299	853	1,152	1,904
400mL 献血	36,932	0	36,932	8,226	13,267	21,493	58,425
血漿献血				7,578	13,861	21,439	21,439
血小板献血				4,063	7,384	11,447	11,447
合計	37,684	0	37,684	20,166	35,365	55,531	93,215

(11)年度別初回献血者数の推移

初回献血者数は4,952人で、初回献血者率は5.3%と減少した。初回献血者に占める400mL献血者の割合も減少した。



(人)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
献血者数(延べ)	85,801	86,680	87,635	91,356	93,215
献血者数(実)	47,396	48,168	49,275	49,748	45,498
初回献血者数	6,251	6,712	6,564	6,324	4,952
初回 400mL 献血者数	4,989	5,032	4,865	4,550	3,792
初回献血者率	7.3%	7.7%	7.5%	6.9%	5.3%

※初回献血者率:献血者数(延べ)に占める、初回献血者数の割合。

(12) 月別・施設別献血状況

新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から、企業など受け入れ側の外部者立ち入り制限等により、施設内スペースを借用した出張(オープン)採血は実施できなかった。

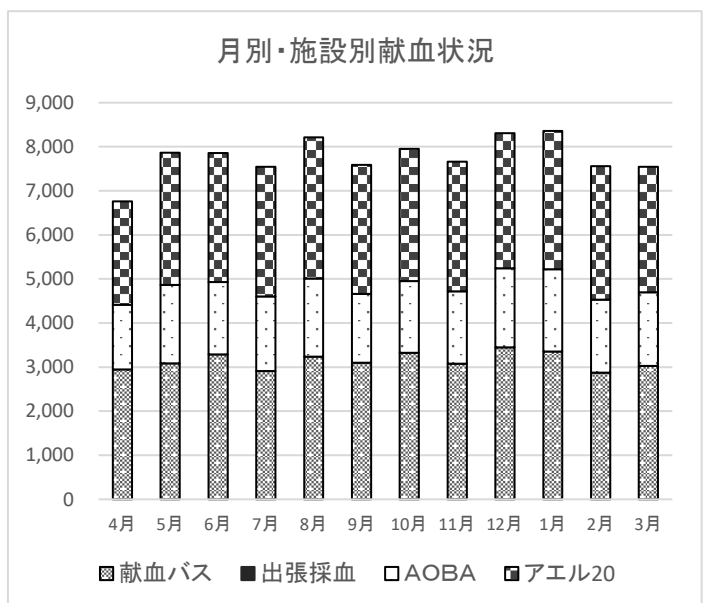
	献血バス				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	42	2,906			2,948
5月	87	2,999			3,086
6月	26	3,265			3,291
7月	47	2,863			2,910
8月	30	3,208			3,238
9月	85	3,018			3,103
10月	54	3,270			3,324
11月	77	3,001			3,078
12月	113	3,335			3,448
1月	128	3,227			3,355
2月	33	2,842			2,875
3月	30	2,998			3,028
合計	752	36,932			37,684

	出張採血				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	0	0			0
5月	0	0			0
6月	0	0			0
7月	0	0			0
8月	0	0			0
9月	0	0			0
10月	0	0			0
11月	0	0			0
12月	0	0			0
1月	0	0			0
2月	0	0			0
3月	0	0			0
合計	0	0			0

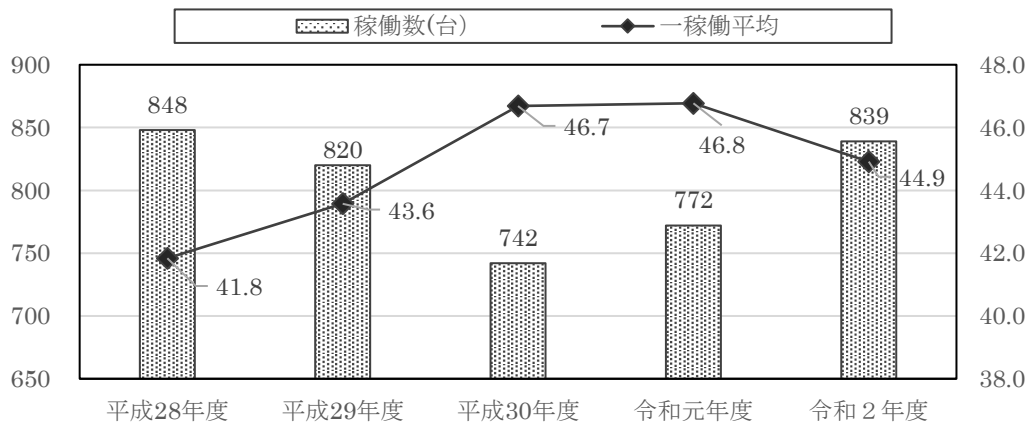
	AOBA				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	18	558	649	243	1,468
5月	22	764	796	197	1,779
6月	13	682	644	299	1,638
7月	18	676	685	317	1,696
8月	28	737	684	322	1,771
9月	19	621	604	312	1,556
10月	24	681	569	356	1,630
11月	21	653	597	371	1,642
12月	34	769	573	421	1,797
1月	28	781	621	434	1,864
2月	22	642	601	391	1,656
3月	52	662	555	400	1,669
合計	299	8,226	7,578	4,063	20,166

	アエル20				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	24	753	1,129	438	2,344
5月	44	1,089	1,415	450	2,998
6月	70	1,068	1,181	611	2,930
7月	62	998	1,261	621	2,942
8月	67	1,172	1,300	663	3,202
9月	71	1,069	1,188	603	2,931
10月	74	1,164	1,111	646	2,995
11月	66	1,127	1,097	653	2,943
12月	73	1,271	1,047	672	3,063
1月	79	1,266	1,081	716	3,142
2月	87	1,231	1,077	631	3,026
3月	136	1,059	974	680	2,849
合計	853	13,267	13,861	7,384	35,365

	総計				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	84	4,217	1,778	681	6,760
5月	153	4,852	2,211	647	7,863
6月	109	5,015	1,825	910	7,859
7月	127	4,537	1,946	938	7,548
8月	125	5,117	1,984	985	8,211
9月	175	4,708	1,792	915	7,590
10月	152	5,115	1,680	1,002	7,949
11月	164	4,781	1,694	1,024	7,663
12月	220	5,375	1,620	1,093	8,308
1月	235	5,274	1,702	1,150	8,361
2月	142	4,715	1,678	1,022	7,557
3月	218	4,719	1,529	1,080	7,546
合計	1,904	58,425	21,439	11,447	93,215

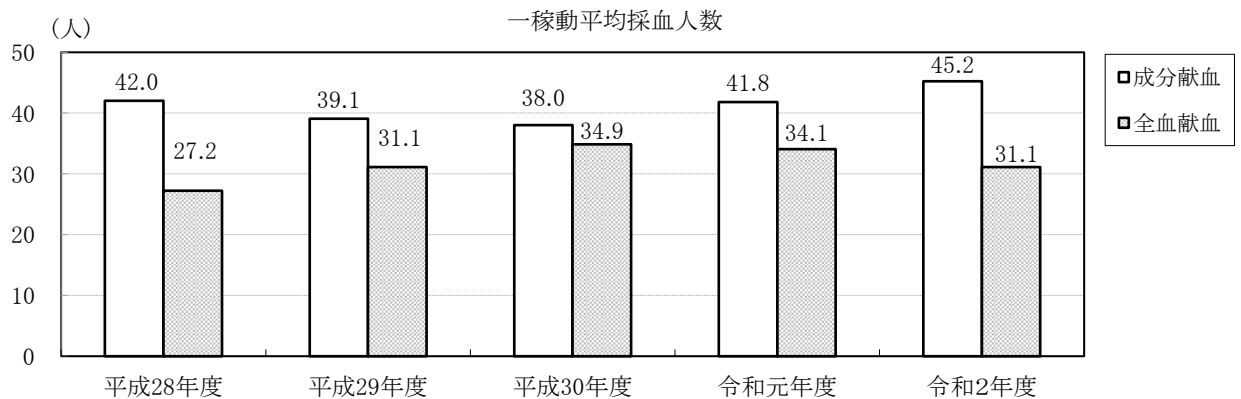


(13) 年度別移動採血と献血ルームの1稼働平均献血者数の推移
(移動採血) 令和2年度の1稼働平均献血者数は44.9人であった。



年度	稼働数(台)		献血者数(人)		1稼働平均 献血者数
	稼働	月平均	人数	月平均	
平成28年度	848	70.7	35,478	2,956.5	41.8
平成29年度	820	68.3	35,730	2,977.5	43.6
平成30年度	742	61.8	34,640	2,886.7	46.7
令和元年度	772	64.3	36,109	3,009.1	46.8
令和2年度	839	69.9	37,684	3,140.3	44.9

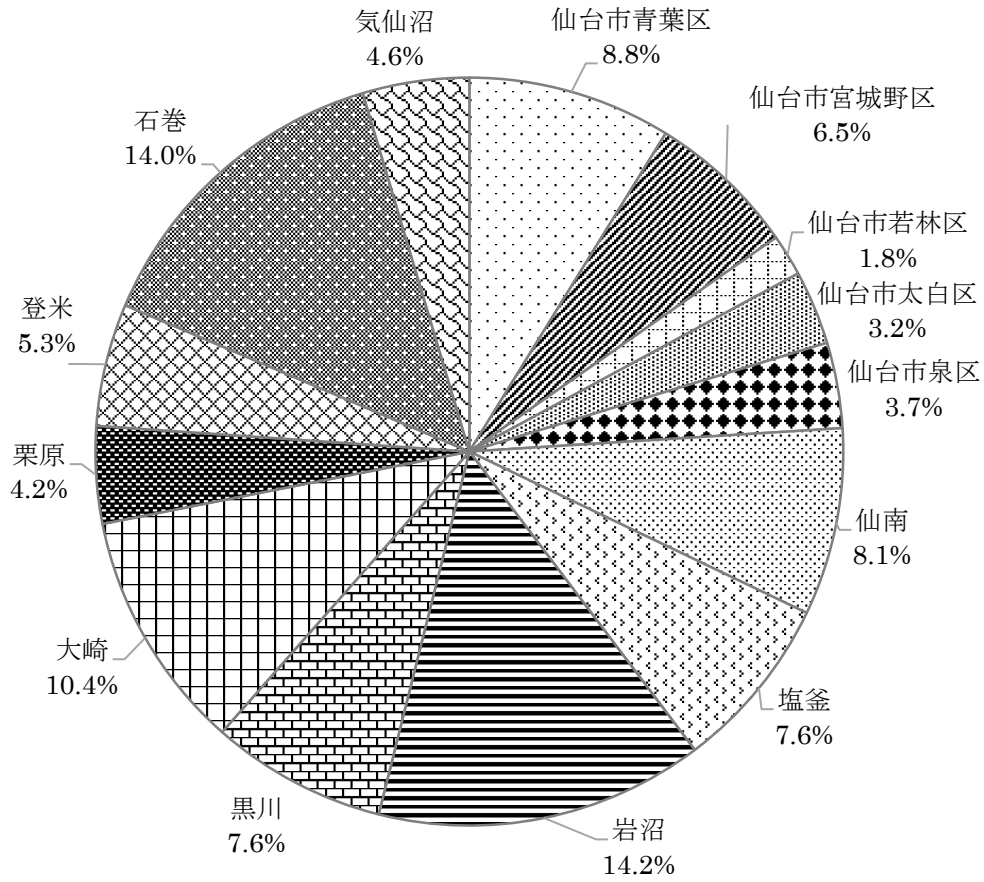
(献血ルーム) 令和2年度の1稼働平均献血者数は成分献血が45.2人、全血献血が31.1人であった。



年度	稼働数(日)		献血者数(人)						1稼働平均 採血人数	
			成分献血		全血献血		計			
	稼働	月平均	人数	月平均	人数	月平均	人数	月平均	成分	全血
平成28年度	727	60.6	30,538	2,544.8	19,785	1,648.8	50,323	4,193.6	42.0	27.2
平成29年度	726	60.5	28,359	2,363.3	22,591	1,882.6	50,950	4,245.8	39.1	31.1
平成30年度	727	60.6	27,650	2,304.2	25,345	2,112.1	52,995	4,416.3	38.0	34.9
令和元年度	728	60.7	30,440	2,536.7	24,807	2,067.3	55,247	4,603.9	41.8	34.1
令和2年度	727	60.6	32,886	2,740.5	22,645	1,887.1	55,531	4,627.6	45.2	31.1

(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況

※献血ルーム献血分を除く保健所別献血状況



(人)

保健所名	平成 29 年度				平成 30 年度				令和元年度				令和 2 年度			
	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計
合計	2,764	55,557	28,359	86,680	2,765	57,220	27,650	87,635	2,875	58,041	30,440	91,356	1,904	58,425	32,886	93,215
献血ルーム計	1,581	21,010	28,359	50,950	1,605	23,740	27,650	52,995	1,552	23,255	30,440	55,247	1,152	21,493	32,886	55,531
移動採血計	1,183	34,547	0	35,730	1,160	33,480	0	34,640	1,323	34,786	0	36,109	752	36,932	0	37,684
仙台市計	465	9,997	0	10,462	412	9,570	0	9,982	499	9,585	0	10,084	181	8,853	0	9,034
青葉区	232	4,314	0	4,546	152	3,770	0	3,922	145	3,575	0	3,720	36	3,258	0	3,294
宮城野区	21	2,094	0	2,115	74	2,460	0	2,534	89	2,572	0	2,661	45	2,407	0	2,452
若林区	49	1,160	0	1,209	44	1,192	0	1,236	74	1,112	0	1,186	1	683	0	684
太白区	70	899	0	969	42	783	0	825	41	959	0	1,000	20	1,195	0	1,215
泉区	93	1,530	0	1,623	100	1,365	0	1,465	150	1,367	0	1,517	79	1,310	0	1,389
仙南	92	3,441	0	3,533	64	3,240	0	3,304	74	3,358	0	3,432	43	3,019	0	3,062
塩釜	81	2,369	0	2,450	156	2,161	0	2,317	190	2,351	0	2,541	35	2,805	0	2,840
岩沼	102	3,317	0	3,419	86	3,364	0	3,450	110	3,983	0	4,093	153	5,207	0	5,360
黒川	38	2,447	0	2,485	45	2,421	0	2,466	36	2,585	0	2,621	42	2,823	0	2,865
大崎	123	3,793	0	3,916	104	3,182	0	3,286	114	3,311	0	3,425	62	3,863	0	3,925
栗原	24	1,257	0	1,281	19	1,200	0	1,219	20	1,413	0	1,433	13	1,577	0	1,590
登米	28	1,948	0	1,976	30	1,910	0	1,940	29	1,819	0	1,848	18	1,982	0	2,000
石巻	117	4,665	0	4,782	108	4,923	0	5,031	75	4,952	0	5,027	80	5,200	0	5,280
気仙沼	113	1,313	0	1,426	136	1,509	0	1,645	176	1,429	0	1,605	125	1,603	0	1,728

(15)市町村別献血状況

保健所・市町村名	必要献血者数 (人)			献血者数 (人)			献血種別構成比			移動採血 稼働数 (台)	移動採血 1稼働当		達成率		全血献血 における 400mL 献血率(%)	
	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分		採血 人数 (人)	採血量 (L)	200mL 400mL	成分		
合計	1,759	58,951	31,878	1,904	58,425	32,886	2.0%	62.7%	35.3%					99.2%	103.2%	96.8%
献血ルーム計	1,003	21,169	31,878	1,152	21,493	32,886	2.1%	38.7%	59.2%					101.8%	103.2%	94.9%
AOBA	431	7,600	11,665	299	8,226	11,641	1.5%	40.8%	57.7%					107.2%	99.8%	96.5%
アエル 20	572	13,569	20,213	853	13,267	21,245	2.4%	37.5%	60.1%					98.8%	105.1%	94.0%
移動採血計	756	37,782		752	36,932		2.0%	98.0%		839	44.9	17.8		97.8%		98.0%
仙台市	289	10,296		181	8,853		2.0%	98.0%		210.2	43.0	17.0		85.7%		98.0%
青葉区				36	3,258		1.1%	98.9%		77.7	42.4	16.9				98.9%
宮城野区				45	2,407		1.8%	98.2%		53.8	45.6	18.1				98.2%
若林区				1	683		0.1%	99.9%		15.0	45.6	18.2				99.9%
太白区				20	1,195		1.6%	98.4%		28.8	42.2	16.7				98.4%
泉区				79	1,310		5.7%	94.3%		34.9	39.8	15.5				94.3%
仙南	54	3,541		43	3,019		1.4%	98.6%		70.0	43.7	17.4		85.2%		98.6%
白石市	5	670		9	545		1.6%	98.4%		13.0	42.6	16.9		81.7%		98.4%
角田市	10	693		3	450		0.7%	99.3%		10.0	45.3	18.1		64.7%		99.3%
蔵王町	10	195		0	180		0.0%	100.0%		3.7	48.6	19.5		90.0%		100.0%
七ヶ宿町	4	29		6	29		17.1%	82.9%		1.0	35.0	12.8		103.2%		82.9%
大河原町	2	500		1	462		0.2%	99.8%		10.8	42.9	17.1		92.3%		99.8%
村田町	0	175		0	158		0.0%	100.0%		3.8	41.6	16.6		90.3%		100.0%
柴田町	10	931		15	923		1.6%	98.4%		21.7	43.2	17.2		99.4%		98.4%
川崎町	3	134		5	136		3.5%	96.5%		3.0	47.0	18.5		102.2%		96.5%
丸森町	10	214		4	136		2.9%	97.1%		3.0	46.7	18.4		63.0%		97.1%
塩釜	95	2,568		35	2,805		1.2%	98.8%		65.2	43.6	17.3		107.9%		98.8%
塩竈市	5	446		1	558		0.2%	99.8%		14.4	38.8	15.5		124.5%		99.8%
多賀城市	78	869		24	823		2.8%	97.2%		19.4	43.7	17.2		92.0%		97.2%
松島町	3	155		1	152		0.7%	99.3%		3.8	40.3	16.1		97.4%		99.3%
七ヶ浜町	2	248		4	223		1.8%	98.2%		5.0	45.4	18.0		90.4%		98.2%
利府町	7	850		5	1,049		0.5%	99.5%		22.6	46.6	18.6		123.2%		99.5%
岩沼	72	3,625		153	5,207		2.9%	97.1%		124.2	43.2	17.0		144.3%		97.1%
名取市	65	2,516		135	4,235		3.1%	96.9%		100.1	43.7	17.2		168.8%		96.9%
岩沼市	1	599		7	561		1.2%	98.8%		14.1	40.3	16.0		94.2%		98.8%
亘理町	5	277		11	211		5.0%	95.0%		5.0	44.4	17.3		77.5%		95.0%
山元町	1	233		0	200		0.0%	100.0%		5.0	40.0	16.0		85.7%		100.0%
黒川	30	2,993		42	2,823		1.5%	98.5%		63.4	45.2	17.9		94.5%		98.5%
富谷市	0	1,244		35	1,478		2.3%	97.7%		31.8	47.6	18.8		120.2%		97.7%
大和町	15	987		7	819		0.8%	99.2%		20.5	40.3	16.0		82.7%		99.2%
大郷町	15	132		0	209		0.0%	100.0%		4.4	47.5	19.0		149.8%		100.0%
大衡村	0	630		0	317		0.0%	100.0%		6.7	47.3	18.9		50.3%		100.0%
大崎	90	4,105		62	3,863		1.6%	98.4%		84.6	46.4	18.4		93.8%		98.4%
大崎市	78	2,846		50	2,761		1.8%	98.2%		57.6	48.8	19.3		96.6%		98.2%
色麻町	5	153		7	114		5.8%	94.2%		3.1	39.0	15.2		75.6%		94.2%
加美町	5	655		3	470		0.6%	99.4%		10.9	43.4	17.3		71.7%		99.4%
涌谷町	0	168		0	184		0.0%	100.0%		5.0	36.8	14.7		109.5%		100.0%
美里町	2	283		2	334		0.6%	99.4%		8.0	42.0	16.8		118.0%		99.4%
栗原	6	1,551		13	1,577		0.8%	99.2%		36.4	43.7	17.4		101.9%		99.2%
栗原市	6	1,551		13	1,577		0.8%	99.2%		36.4	43.7	17.4		101.9%		99.2%
登米	10	2,250		18	1,982		0.9%	99.1%		43.0	46.5	18.5		88.3%		99.1%
登米市	10	2,250		18	1,982		0.9%	99.1%		43.0	46.5	18.5		88.3%		99.1%
石巻	48	5,213		80	5,200		1.5%	98.5%		109.0	48.4	19.2		100.1%		98.5%
石巻市	45	3,766		71	3,918		1.8%	98.2%		84.4	47.3	18.7		104.4%		98.2%
東松島市	1	993		9	1,202		0.7%	99.3%		22.6	53.6	21.4		121.4%		99.3%
女川町	2	454		0	80		0.0%	100.0%		2.0	40.0	16.0		17.6%		100.0%
気仙沼	62	1,640		125	1,603		7.2%	92.8%		33.0	52.4	20.2		99.7%		92.8%
気仙沼市	60	1,509		125	1,484		7.8%	92.2%		30.0	53.6	20.6		100.5%		92.2%
南三陸町	2	131		0	119		0.0%	100.0%		3.0	39.7	15.9		90.2%		100.0%

※達成率のうち「200mL400mL」欄は、200mL 献血を1人、400mL 献血を2人に換算して合算している。

(16) 月別・市町村別献血状況

(人)

保健所・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	200mL 献血	84	153	109	127	125	175	152	164	220	235	142	218	1,904
	400mL 献血	4,217	4,852	5,015	4,537	5,117	4,708	5,115	4,781	5,375	5,274	4,715	4,719	58,425
	成分献血	2,459	2,858	2,735	2,884	2,969	2,707	2,682	2,718	2,713	2,852	2,700	2,609	32,886
	合計	6,760	7,863	7,859	7,548	8,211	7,590	7,949	7,663	8,308	8,361	7,557	7,546	93,215
献血ルーム計	200mL 献血	42	66	83	80	95	90	98	87	107	107	109	188	1,152
	400mL 献血	1,311	1,853	1,750	1,674	1,909	1,690	1,845	1,780	2,040	2,047	1,873	1,721	21,493
	成分献血	2,459	2,858	2,735	2,884	2,969	2,707	2,682	2,718	2,713	2,852	2,700	2,609	32,886
	合計	3,812	4,777	4,568	4,638	4,973	4,487	4,625	4,585	4,860	5,006	4,682	4,518	55,531
移動採血計	200mL 献血	42	87	26	47	30	85	54	77	113	128	33	30	752
	400mL 献血	2,906	2,999	3,265	2,863	3,208	3,018	3,270	3,001	3,335	3,227	2,842	2,998	36,932
	合計	2,948	3,086	3,291	2,910	3,238	3,103	3,324	3,078	3,448	3,355	2,875	3,028	37,684
仙台市	200mL 献血	12	18	0	10	4	0	3	44	66	22	1	1	181
	400mL 献血	659	610	495	1,038	824	694	790	749	940	719	635	700	8,853
	合計	671	628	495	1,048	828	694	793	793	1,006	741	636	701	9,034
青葉区	200mL 献血	1	1	0	0	2	0	0	7	25	0	0	0	36
	400mL 献血	428	104	128	246	549	151	271	292	336	375	116	262	3,258
	合計	429	105	128	246	551	151	271	299	361	375	116	262	3,294
宮城野区	200mL 献血	11	11	0	0	0	0	1	0	0	22	0	0	45
	400mL 献血	101	106	311	271	73	220	286	155	321	165	235	163	2,407
	合計	112	117	311	271	73	220	287	155	321	187	235	163	2,452
若林区	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	400mL 献血	0	92	0	108	27	150	102	30	59	29	33	53	683
	合計	0	92	0	108	27	150	103	30	59	29	33	53	684
太白区	200mL 献血	0	2	0	1	0	0	0	13	2	0	1	1	20
	400mL 献血	79	134	22	199	40	89	36	80	167	49	184	116	1,195
	合計	79	136	22	200	40	89	36	93	169	49	185	117	1,215
泉区	200mL 献血	0	4	0	9	2	0	1	24	39	0	0	0	79
	400mL 献血	51	174	34	214	135	84	95	192	57	101	67	106	1,310
	合計	51	178	34	223	137	84	96	216	96	101	67	106	1,389
仙南	200mL 献血	1	3	0	2	0	0	11	0	5	20	1	0	43
	400mL 献血	161	228	466	166	277	0	401	287	327	215	242	249	3,019
	合計	162	231	466	168	277	0	412	287	332	235	243	249	3,062
白石市	200mL 献血	0	2	0	2	0	0	0	0	1	4	0	0	9
	400mL 献血	32	67	54	43	44	0	39	77	51	43	42	53	545
	合計	32	69	54	45	44	0	39	77	52	47	42	53	554
角田市	200mL 献血	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
	400mL 献血	0	41	119	0	37	0	131	0	0	60	31	31	450
	合計	0	42	119	0	37	0	131	0	0	62	31	31	453
蔵王町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	59	0	23	0	0	22	53	0	23	0	180
	合計	0	0	59	0	23	0	0	22	53	0	23	0	180
七ヶ宿町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6
	400mL 献血	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	29
	合計	0	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0	35
大河原町	200mL 献血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	400mL 献血	89	51	48	0	43	0	69	78	45	0	0	39	462
	合計	90	51	48	0	43	0	69	78	45	0	0	39	463
村田町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	34	0	46	0	24	0	24	11	0	0	19	0	158
	合計	34	0	46	0	24	0	24	11	0	0	19	0	158
柴田町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	1	0	15
	400mL 献血	6	69	95	123	60	0	62	99	145	112	83	69	923
	合計	6	69	95	123	60	0	62	99	145	126	84	69	938
川崎町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
	400mL 献血	0	0	45	0	0	0	47	0	0	0	44	0	136
	合計	0	0	45	0	0	0	52	0	0	0	44	0	141
丸森町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
	400mL 献血	0	0	0	0	46	0	0	0	33	0	0	57	136
	合計	0	0	0	0	46	0	0	0	37	0	0	57	140

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
塩釜	200mL 献血	0	24	2	3	0	1	0	1	0	1	3	0	35
	400mL 献血	108	235	343	354	286	139	277	247	149	262	219	186	2,805
	合計	108	259	345	357	286	140	277	248	149	263	222	186	2,840
塩竈市	200mL 献血	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	400mL 献血	20	68	0	137	44	0	108	0	0	64	99	18	558
	合計	20	68	0	138	44	0	108	0	0	64	99	18	559
多賀城市	200mL 献血	0	23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	24
	400mL 献血	0	56	209	52	73	85	59	73	20	48	34	114	823
	合計	0	79	209	53	73	85	59	73	20	48	34	114	847
松島町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	400mL 献血	0	0	46	0	0	0	20	41	0	0	0	45	152
	合計	0	0	46	0	0	0	20	42	0	0	0	45	153
七ヶ浜町	200mL 献血	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4
	400mL 献血	0	0	38	0	45	0	0	57	0	31	52	0	223
	合計	0	0	39	0	45	0	0	57	0	31	55	0	227
利府町	200mL 献血	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	5
	400mL 献血	88	111	50	165	124	54	90	76	129	119	34	9	1,049
	合計	88	112	51	166	124	55	90	76	129	120	34	9	1,054
岩沼	200mL 献血	12	12	4	9	17	15	24	13	19	10	6	12	153
	400mL 献血	351	497	439	247	496	528	434	401	522	445	348	499	5,207
	合計	363	509	443	256	513	543	458	414	541	455	354	511	5,360
名取市	200mL 献血	10	9	4	9	16	15	15	13	19	9	4	12	135
	400mL 献血	276	385	310	210	467	444	335	360	463	377	234	374	4,235
	合計	286	394	314	219	483	459	350	373	482	386	238	386	4,370
岩沼市	200mL 献血	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	7
	400mL 献血	75	36	33	37	0	84	20	41	29	68	71	67	561
	合計	77	38	33	37	0	84	20	41	29	69	73	67	568
亘理町	200mL 献血	0	1	0	0	1	0	9	0	0	0	0	0	11
	400mL 献血	0	37	48	0	29	0	39	0	0	0	0	58	211
	合計	0	38	48	0	30	0	48	0	0	0	0	58	222
山元町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	39	48	0	0	0	40	0	30	0	43	0	200
	合計	0	39	48	0	0	0	40	0	30	0	43	0	200
黒川	200mL 献血	3	8	9	3	0	3	3	9	2	1	0	1	42
	400mL 献血	328	297	280	183	141	236	283	234	209	174	179	279	2,823
	合計	331	305	289	186	141	239	286	243	211	175	179	280	2,865
富谷市	200mL 献血	3	8	9	3	0	3	3	2	2	1	0	1	35
	400mL 献血	128	216	113	126	37	149	109	105	174	130	109	82	1,478
	合計	131	224	122	129	37	152	112	107	176	131	109	83	1,513
大和町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7
	400mL 献血	113	81	54	57	104	0	82	94	35	44	27	128	819
	合計	113	81	54	57	104	0	82	101	35	44	27	128	826
大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	69	0	0	16	55	0	0	0	0	69	209
	合計	0	0	69	0	0	16	55	0	0	0	0	69	209
大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	87	0	44	0	0	71	37	35	0	0	43	0	317
	合計	87	0	44	0	0	71	37	35	0	0	43	0	317

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大崎	200mL 献血	4	6	1	4	4	8	4	4	11	2	5	9	62
	400mL 献血	266	356	383	229	326	432	373	210	357	367	215	349	3,863
	合計	270	362	384	233	330	440	377	214	368	369	220	358	3,925
大崎市	200mL 献血	4	5	1	3	3	8	4	4	3	1	5	9	50
	400mL 献血	184	219	306	142	241	355	234	210	182	264	120	304	2,761
	合計	188	224	307	145	244	363	238	214	185	265	125	313	2,811
色麻町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7
	400mL 献血	0	0	0	0	0	46	0	0	13	10	0	45	114
	合計	0	0	0	0	0	46	0	0	20	10	0	45	121
加美町	200mL 献血	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
	400mL 献血	43	101	0	0	85	0	79	0	40	67	55	0	470
	合計	43	102	0	0	86	0	79	0	40	68	55	0	473
涌谷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	39	0	29	45	0	31	0	0	0	0	40	0	184
	合計	39	0	29	45	0	31	0	0	0	0	40	0	184
美里町	200mL 献血	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	400mL 献血	0	36	48	42	0	0	60	0	122	26	0	0	334
	合計	0	36	48	43	0	0	60	0	123	26	0	0	336
栗原	200mL 献血	2	0	0	8	0	0	0	1	0	0	1	1	13
	400mL 献血	171	36	157	219	100	227	49	54	145	230	127	62	1,577
	合計	173	36	157	227	100	227	49	55	145	230	128	63	1,590
栗原市	200mL 献血	2	0	0	8	0	0	0	1	0	0	1	1	13
	400mL 献血	171	36	157	219	100	227	49	54	145	230	127	62	1,577
	合計	173	36	157	227	100	227	49	55	145	230	128	63	1,590
登米	200mL 献血	2	2	2	2	0	2	0	2	0	2	3	1	18
	400mL 献血	244	145	97	151	218	170	103	169	170	179	137	199	1,982
	合計	246	147	99	153	218	172	103	171	170	181	140	200	2,000
登米市	200mL 献血	2	2	2	2	0	2	0	2	0	2	3	1	18
	400mL 献血	244	145	97	151	218	170	103	169	170	179	137	199	1,982
	合計	246	147	99	153	218	172	103	171	170	181	140	200	2,000
石巻	200mL 献血	6	13	7	5	5	6	2	3	9	10	10	4	80
	400mL 献血	458	534	333	214	491	458	336	499	390	512	555	420	5,200
	合計	464	547	340	219	496	464	338	502	399	522	565	424	5,280
石巻市	200mL 献血	4	13	3	5	5	6	1	2	8	10	10	4	71
	400mL 献血	287	471	214	150	315	318	234	436	233	455	461	344	3,918
	合計	291	484	217	155	320	324	235	438	241	465	471	348	3,989
東松島市	200mL 献血	2	0	4	0	0	0	1	1	1	0	0	0	9
	400mL 献血	171	63	119	64	131	140	102	63	122	57	94	76	1,202
	合計	173	63	123	64	131	140	103	64	123	57	94	76	1,211
女川町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	0	0	45	0	0	0	35	0	0	0	80
	合計	0	0	0	0	45	0	0	0	35	0	0	0	80
気仙沼	200mL 献血	0	1	1	1	0	50	7	0	1	60	3	1	125
	400mL 献血	160	61	272	62	49	134	224	151	126	124	185	55	1,603
	合計	160	62	273	63	49	184	231	151	127	184	188	56	1,728
気仙沼市	200mL 献血	0	1	1	1	0	50	7	0	1	60	3	1	125
	400mL 献血	160	61	216	62	49	134	193	151	126	124	153	55	1,484
	合計	160	62	217	63	49	184	200	151	127	184	156	56	1,609
南三陸町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	56	0	0	0	31	0	0	0	32	0	119
	合計	0	0	56	0	0	0	31	0	0	0	32	0	119

※成分献血は献血ルームのみで実施

(17)年度別・市町村別献血者数の推移

(人)

保健所・市町村名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
合計	200mL 献血	1,857	2,764	2,765	2,875	1,904	献血者数計	85,801	86,680	87,635	91,356	93,215	
	400mL 献血	53,406	55,557	57,220	58,041	58,425	全血単位計	108,685	113,878	117,205	118,957	118,754	
	成分献血	30,538	28,359	27,650	30,440	32,886	400mL 献血者率	96.6%	95.3%	95.4%	95.3%	96.8%	
	合計	85,801	86,680	87,635	91,356	93,215							
献血ルーム計	200mL 献血	756	1,581	1,605	1,552	1,152	献血者数計	50,323	50,950	52,995	55,247	55,531	
	400mL 献血	19,029	21,010	23,740	23,255	21,493	全血単位計	38,814	43,601	49,085	48,062	44,138	
	成分献血	30,538	28,359	27,650	30,440	32,886	400mL 献血者率	96.2%	93.0%	93.7%	93.7%	94.9%	
	合計	50,323	50,950	52,995	55,247	55,531							
移動採血計	200mL 献血	1,101	1,183	1,160	1,323	752	献血者数計	35,478	35,730	34,640	36,109	37,684	
	400mL 献血	34,377	34,547	33,480	34,786	36,932	全血単位計	69,855	70,277	68,120	70,895	74,616	
	合計	35,478	35,730	34,640	36,109	37,684	400mL 献血者率	96.9%	96.7%	96.7%	96.3%	98.0%	
仙台市	200mL 献血	407	465	412	499	181	献血者数計	10,431	10,462	9,982	10,084	9,034	
	400mL 献血	10,024	9,997	9,570	9,585	8,853	全血単位計	20,455	20,459	19,552	19,669	17,887	
	合計	10,431	10,462	9,982	10,084	9,034	400mL 献血者率	96.1%	95.6%	95.9%	95.1%	98.0%	
	青葉区	200mL 献血	171	232	152	145	36	献血者数計	3,953	4,546	3,922	3,720	3,294
		400mL 献血	3,782	4,314	3,770	3,575	3,258	全血単位計	7,735	8,860	7,692	7,295	6,552
		合計	3,953	4,546	3,922	3,720	3,294	400mL 献血者率	95.7%	94.9%	96.1%	96.1%	98.9%
	宮城野区	200mL 献血	17	21	74	89	45	献血者数計	2,526	2,115	2,534	2,661	2,452
		400mL 献血	2,509	2,094	2,460	2,572	2,407	全血単位計	5,035	4,209	4,994	5,233	4,859
		合計	2,526	2,115	2,534	2,661	2,452	400mL 献血者率	99.3%	99.0%	97.1%	96.7%	98.2%
	若林区	200mL 献血	52	49	44	74	1	献血者数計	1,260	1,209	1,236	1,186	684
		400mL 献血	1,208	1,160	1,192	1,112	683	全血単位計	2,468	2,369	2,428	2,298	1,367
		合計	1,260	1,209	1,236	1,186	684	400mL 献血者率	95.9%	95.9%	96.4%	93.8%	99.9%
	太白区	200mL 献血	58	70	42	41	20	献血者数計	982	969	825	1,000	1,215
		400mL 献血	924	899	783	959	1,195	全血単位計	1,906	1,868	1,608	1,959	2,410
		合計	982	969	825	1,000	1,215	400mL 献血者率	94.1%	92.8%	94.9%	95.9%	98.4%
	泉区	200mL 献血	109	93	100	150	79	献血者数計	1,710	1,623	1,465	1,517	1,389
		400mL 献血	1,601	1,530	1,365	1,367	1,310	全血単位計	3,311	3,153	2,830	2,884	2,699
		合計	1,710	1,623	1,465	1,517	1,389	400mL 献血者率	93.6%	94.3%	93.2%	90.1%	94.3%
	仙南	200mL 献血	107	92	64	74	43	献血者数計	3,702	3,533	3,304	3,432	3,062
		400mL 献血	3,595	3,441	3,240	3,358	3,019	全血単位計	7,297	6,974	6,544	6,790	6,081
		合計	3,702	3,533	3,304	3,432	3,062	400mL 献血者率	97.1%	97.4%	98.1%	97.8%	98.6%
白石市		200mL 献血	17	17	5	3	9	献血者数計	657	659	617	583	554
		400mL 献血	640	642	612	580	545	全血単位計	1,297	1,301	1,229	1,163	1,099
		合計	657	659	617	583	554	400mL 献血者率	97.4%	97.4%	99.2%	99.5%	98.4%
角田市		200mL 献血	26	20	17	19	3	献血者数計	744	696	657	790	453
		400mL 献血	718	676	640	771	450	全血単位計	1,462	1,372	1,297	1,561	903
		合計	744	696	657	790	453	400mL 献血者率	96.5%	97.1%	97.4%	97.6%	99.3%
蔵王町		200mL 献血	17	12	6	5	0	献血者数計	223	215	217	206	180
		400mL 献血	206	203	211	201	180	全血単位計	429	418	428	407	360
		合計	223	215	217	206	180	400mL 献血者率	92.4%	94.4%	97.2%	97.6%	100.0%
七ヶ宿町		200mL 献血	10	4	6	2	6	献血者数計	35	29	35	31	35
		400mL 献血	25	25	29	29	29	全血単位計	60	54	64	60	64
		合計	35	29	35	31	35	400mL 献血者率	71.4%	86.2%	82.9%	93.5%	82.9%
大河原町		200mL 献血	1	4	1	1	1	献血者数計	519	498	495	484	463
		400mL 献血	518	494	494	483	462	全血単位計	1,037	992	989	967	925
		合計	519	498	495	484	463	400mL 献血者率	99.8%	99.2%	99.8%	99.8%	99.8%
村田町		200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者数計	251	225	177	164	158
		400mL 献血	251	225	177	164	158	全血単位計	502	450	354	328	316
		合計	251	225	177	164	158	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
柴田町	200mL 献血	15	23	17	27	15	献血者数計	917	892	813	816	938	
	400mL 献血	902	869	796	789	923	全血単位計	1,819	1,761	1,609	1,605	1,861	
	合計	917	892	813	816	938	400mL 献血者率	98.4%	97.4%	97.9%	96.7%	98.4%	
川崎町	200mL 献血	8	3	5	9	5	献血者数計	100	112	84	140	141	
	400mL 献血	92	109	79	131	136	全血単位計	192	221	163	271	277	
	合計	100	112	84	140	141	400mL 献血者率	92.0%	97.3%	94.0%	93.6%	96.5%	
丸森町	200mL 献血	13	9	7	8	4	献血者数計	256	207	209	218	140	
	400mL 献血	243	198	202	210	136	全血単位計	499	405	411	428	276	
	合計	256	207	209	218	140	400mL 献血者率	94.9%	95.7%	96.7%	96.3%	97.1%	

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

保健所・市町村名		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
塩釜	200mL 献血	123	81	156	190	35	献血者数計	2,450	2,450	2,317	2,541	2,840	
	400mL 献血	2,327	2,369	2,161	2,351	2,805	全血単位計	4,777	4,819	4,478	4,892	5,645	
	合計	2,450	2,450	2,317	2,541	2,840	400mL 献血者率	95.0%	96.7%	93.3%	92.5%	98.8%	
	塩竈市	200mL 献血	7	9	4	10	1	献血者数計	355	461	427	411	559
		400mL 献血	348	452	423	401	558	全血単位計	703	913	850	812	1,117
		合計	355	461	427	411	559	400mL 献血者率	98.0%	98.0%	99.1%	97.6%	99.8%
	多賀城市	200mL 献血	74	54	133	168	24	献血者数計	903	804	884	1,008	847
		400mL 献血	829	750	751	840	823	全血単位計	1,732	1,554	1,635	1,848	1,670
		合計	903	804	884	1,008	847	400mL 献血者率	91.8%	93.3%	85.0%	83.3%	97.2%
	松島町	200mL 献血	4	3	5	5	1	献血者計	218	192	123	152	153
		400mL 献血	214	189	118	147	152	全血単位計	432	381	241	299	305
		合計	218	192	123	152	153	400mL 献血者率	98.2%	98.4%	95.9%	96.7%	99.3%
	七ヶ浜町	200mL 献血	0	2	0	0	4	献血者計	185	211	232	226	227
		400mL 献血	185	209	232	226	223	全血単位計	370	420	464	452	450
		合計	185	211	232	226	227	400mL 献血者率	100.0%	99.1%	100.0%	100.0%	98.2%
利府町	200mL 献血	38	13	14	7	5	献血者計	789	782	651	744	1,054	
	400mL 献血	751	769	637	737	1,049	全血単位計	1,540	1,551	1,288	1,481	2,103	
	合計	789	782	651	744	1,054	400mL 献血者率	95.2%	98.3%	97.8%	99.1%	99.5%	
岩沼	200mL 献血	63	102	86	110	153	献血者計	3,426	3,419	3,450	4,093	5,360	
	400mL 献血	3,363	3,317	3,364	3,983	5,207	全血単位計	6,789	6,736	6,814	8,076	10,567	
	合計	3,426	3,419	3,450	4,093	5,360	400mL 献血者率	98.2%	97.0%	97.5%	97.3%	97.1%	
	名取市	200mL 献血	50	92	77	99	135	献血者計	2,289	2,342	2,217	2,972	4,370
		400mL 献血	2,239	2,250	2,140	2,873	4,235	全血単位計	4,528	4,592	4,357	5,845	8,605
		合計	2,289	2,342	2,217	2,972	4,370	400mL 献血者率	97.8%	96.1%	96.5%	96.7%	96.9%
	岩沼市	200mL 献血	0	1	2	1	7	献血者計	617	584	675	631	568
		400mL 献血	617	583	673	630	561	全血単位計	1,234	1,167	1,348	1,261	1,129
		合計	617	584	675	631	568	400mL 献血者率	100.0%	99.8%	99.7%	99.8%	98.8%
	亘理町	200mL 献血	13	8	7	10	11	献血者計	316	278	318	268	222
		400mL 献血	303	270	311	258	211	全血単位計	619	548	629	526	433
		合計	316	278	318	268	222	400mL 献血者率	95.9%	97.1%	97.8%	96.3%	95.0%
	山元町	200mL 献血	0	1	0	0	0	献血者計	204	215	240	222	200
		400mL 献血	204	214	240	222	200	全血単位計	408	429	480	444	400
		合計	204	215	240	222	200	400mL 献血者率	100.0%	99.5%	100.0%	100.0%	100.0%
黒川	200mL 献血	46	38	45	36	42	献血者計	2,433	2,485	2,466	2,621	2,865	
	400mL 献血	2,387	2,447	2,421	2,585	2,823	全血単位計	4,820	4,932	4,887	5,206	5,688	
	合計	2,433	2,485	2,466	2,621	2,865	400mL 献血者率	98.1%	98.5%	98.2%	98.6%	98.5%	
	富谷市	200mL 献血	16	18	24	14	35	献血者計	885	971	957	1,130	1,513
		400mL 献血	869	953	933	1,116	1,478	全血単位計	1,754	1,924	1,890	2,246	2,991
		合計	885	971	957	1,130	1,513	400mL 献血者率	98.2%	98.1%	97.5%	98.8%	97.7%
	大和町	200mL 献血	30	20	21	22	7	献血者計	892	900	872	913	826
		400mL 献血	862	880	851	891	819	全血単位計	1,754	1,780	1,723	1,804	1,645
		合計	892	900	872	913	826	400mL 献血者率	96.6%	97.8%	97.6%	97.6%	99.2%
	大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者計	134	129	152	111	209
		400mL 献血	134	129	152	111	209	全血単位計	268	258	304	222	418
		合計	134	129	152	111	209	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者計	522	485	485	467	317
		400mL 献血	522	485	485	467	317	全血単位計	1,044	970	970	934	634
		合計	522	485	485	467	317	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※全血単位計は 200mL 献血を 1 単位、400mL 献血を 2 単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める 400mL 献血者数の割合。

保健所・市町村名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
大崎	200mL 献血	104	123	104	114	62	献血者計	3,670	3,916	3,286	3,425	3,925	
	400mL 献血	3,566	3,793	3,182	3,311	3,863	全血単位計	7,236	7,709	6,468	6,736	7,788	
	合計	3,670	3,916	3,286	3,425	3,925	400mL 献血者率	97.2%	96.9%	96.8%	96.7%	98.4%	
	大崎市	200mL 献血	88	98	85	106	50	献血者計	2,404	2,654	2,207	2,277	2,811
		400mL 献血	2,316	2,556	2,122	2,171	2,761	全血単位計	4,720	5,210	4,329	4,448	5,572
		合計	2,404	2,654	2,207	2,277	2,811	400mL 献血者率	96.3%	96.3%	96.1%	95.3%	98.2%
	色麻町	200mL 献血	15	14	17	5	7	献血者計	157	192	163	160	121
		400mL 献血	142	178	146	155	114	全血単位計	299	370	309	315	235
		合計	157	192	163	160	121	400mL 献血者率	90.4%	92.7%	89.6%	96.9%	94.2%
	加美町	200mL 献血	1	10	0	1	3	献血者計	546	560	506	537	473
		400mL 献血	545	550	506	536	470	全血単位計	1,091	1,110	1,012	1,073	943
		合計	546	560	506	537	473	400mL 献血者率	99.8%	98.2%	100.0%	99.8%	99.4%
	涌谷町	200mL 献血	0	1	2	1	0	献血者計	273	268	150	153	184
		400mL 献血	273	267	148	152	184	全血単位計	546	535	298	305	368
		合計	273	268	150	153	184	400mL 献血者率	100.0%	99.6%	98.7%	99.3%	100.0%
美里町	200mL 献血	0	0	0	1	2	献血者計	290	242	260	298	336	
	400mL 献血	290	242	260	297	334	全血単位計	580	484	520	595	670	
	合計	290	242	260	298	336	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	99.7%	99.4%	
栗原	200mL 献血	15	24	19	20	13	献血者計	1,243	1,281	1,219	1,433	1,590	
	400mL 献血	1,228	1,257	1,200	1,413	1,577	全血単位計	2,471	2,538	2,419	2,846	3,167	
	合計	1,243	1,281	1,219	1,433	1,590	400mL 献血者率	98.8%	98.1%	98.4%	98.6%	99.2%	
	栗原市	200mL 献血	15	24	19	20	13	献血者計	1,243	1,281	1,219	1,433	1,590
		400mL 献血	1,228	1,257	1,200	1,413	1,577	全血単位計	2,471	2,538	2,419	2,846	3,167
		合計	1,243	1,281	1,219	1,433	1,590	400mL 献血者率	98.8%	98.1%	98.4%	98.6%	99.2%
登米	200mL 献血	23	28	30	29	18	献血者計	1,823	1,976	1,940	1,848	2,000	
	400mL 献血	1,800	1,948	1,910	1,819	1,982	全血単位計	3,623	3,924	3,850	3,667	3,982	
	合計	1,823	1,976	1,940	1,848	2,000	400mL 献血者率	98.7%	98.6%	98.5%	98.4%	99.1%	
	登米市	200mL 献血	23	28	30	29	18	献血者計	1,823	1,976	1,940	1,848	2,000
		400mL 献血	1,800	1,948	1,910	1,819	1,982	全血単位計	3,623	3,924	3,850	3,667	3,982
		合計	1,823	1,976	1,940	1,848	2,000	400mL 献血者率	98.7%	98.6%	98.5%	98.4%	99.1%
石巻	200mL 献血	85	117	108	75	80	献血者計	4,715	4,782	5,031	5,027	5,280	
	400mL 献血	4,630	4,665	4,923	4,952	5,200	全血単位計	9,345	9,447	9,954	9,979	10,480	
	合計	4,715	4,782	5,031	5,027	5,280	400mL 献血者率	98.2%	97.6%	97.9%	98.5%	98.5%	
	石巻市	200mL 献血	83	112	96	64	71	献血者計	3,320	3,525	3,659	3,821	3,989
		400mL 献血	3,237	3,413	3,563	3,757	3,918	全血単位計	6,557	6,938	7,222	7,578	7,907
		合計	3,320	3,525	3,659	3,821	3,989	400mL 献血者率	97.5%	96.8%	97.4%	98.3%	98.2%
	東松島市	200mL 献血	0	1	8	8	9	献血者計	871	835	854	703	1,211
		400mL 献血	871	834	846	695	1,202	全血単位計	1,742	1,669	1,700	1,398	2,413
		合計	871	835	854	703	1,211	400mL 献血者率	100.0%	99.9%	99.1%	98.9%	99.3%
	女川町	200mL 献血	2	4	4	3	0	献血者計	524	422	518	503	80
		400mL 献血	522	418	514	500	80	全血単位計	1,046	840	1,032	1,003	160
		合計	524	422	518	503	80	400mL 献血者率	99.6%	99.1%	99.2%	99.4%	100.0%
気仙沼	200mL 献血	128	113	136	176	125	献血者計	1,585	1,426	1,645	1,605	1,728	
	400mL 献血	1,457	1,313	1,509	1,429	1,603	全血単位計	3,042	2,739	3,154	3,034	3,331	
	合計	1,585	1,426	1,645	1,605	1,728	400mL 献血者率	91.9%	92.1%	91.7%	89.0%	92.8%	
	気仙沼市	200mL 献血	126	102	130	170	125	献血者計	1,438	1,296	1,429	1,441	1,609
		400mL 献血	1,312	1,194	1,299	1,271	1,484	全血単位計	2,750	2,490	2,728	2,712	3,093
		合計	1,438	1,296	1,429	1,441	1,609	400mL 献血者率	91.2%	92.1%	90.9%	88.2%	92.2%
	南三陸町	200mL 献血	2	11	6	6	0	献血者計	147	130	216	164	119
		400mL 献血	145	119	210	158	119	全血単位計	292	249	426	322	238
		合計	147	130	216	164	119	400mL 献血者率	98.6%	91.5%	97.2%	96.3%	100.0%

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

(18) 献血協力学校一覧

高等学校(17校)

東北高等学校	宮城県鹿島台商業高等学校	宮城県柴田農林高等学校川崎校
仙台育英学園高等学校	宮城県加美農業高等学校	宮城県伊具高等学校
仙台市立仙台工業高等学校	東北学院榴ヶ岡高等学校	東陵高等学校
仙台白百合学園高等学校	宮城県気仙沼向洋高等学校	宮城県迫桜高等学校
宮城県松島高等学校	宮城県松山高等学校	宮城県柴田高等学校
西山学院高等学校	宮城県亘理高等学校	

大学(2校)

宮城大学	東北工業大学
------	--------

高等専門学校(1校)

仙台高等専門学校

専修学校等(5校)

赤門鍼灸柔整専門学校	東北職業能力開発大学校	仙台リハビリテーション専門学校
仙台保健福祉専門学校	仙台理容美容専門学校	

(19) 市町村別移動採血実施場所(実数) 仙台市<151か所> 仙台市以外<337か所> 合計<487か所>

市町村名	場所数	市町村名	場所数	市町村名	場所数
合計	488	多賀城市	11	亘理町	5
仙台市	151	岩沼市	9	山元町	7
青葉区	48	登米市	17	松島町	3
宮城野区	32	栗原市	27	七ヶ浜町	4
若林区	16	東松島市	5	利府町	8
太白区	19	大崎市	31	大和町	18
泉区	36	富谷市	8	大郷町	5
仙台市以外	337	蔵王町	4	大衡村	6
石巻市	32	七ヶ宿町	2	色麻町	3
塩竈市	13	大河原町	8	加美町	11
気仙沼市	16	村田町	6	涌谷町	7
白石市	10	柴田町	15	美里町	12
名取市	19	川崎町	3	女川町	1
角田市	7	丸森町	3	南三陸町	1

※移動採血実施場所については、同じ場所で2回以上実施しても1か所として数える。

2. 令和2年度不採血状況

(1) 不採血状況

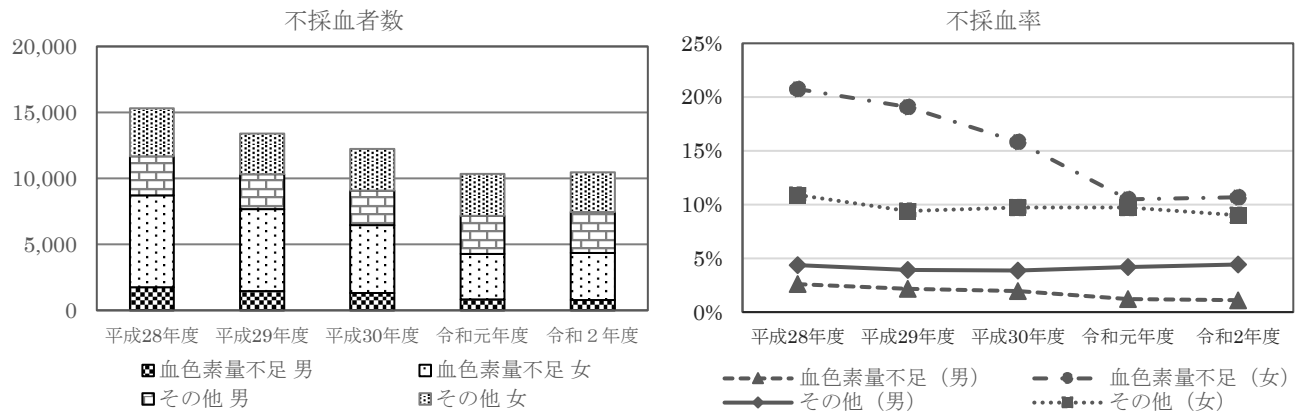
不採血率は10.1%で、不採血者数の62.8%が女性であった。

(人)

献血種別	献血受付者数			不採血者数			不採血率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	565	1,987	2,552	81	567	648	14.3%	28.5%	25.4%
400mL 献血	46,384	19,347	65,731	3,095	4,211	7,306	6.7%	21.8%	11.1%
血漿献血	13,142	8,530	21,672	69	164	233	0.5%	1.9%	1.1%
血小板献血	10,223	3,503	13,726	650	1,629	2,279	6.4%	46.5%	16.6%
合計	70,314	33,367	103,681	3,895	6,571	10,466	5.5%	19.7%	10.1%

(2) 年度別不採血者数の推移

不採血者の中で最も割合が高いのは、女性の血色素量不足によるものである。



(人)

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
受付者数	男	67,610	67,459	67,399	68,891	70,314	
	女	33,510	32,610	32,468	32,814	33,367	
	計	101,120	100,069	99,867	101,705	103,681	
献血者数	男	62,898	63,353	63,463	65,172	66,419	
	女	22,903	23,327	24,172	26,184	26,796	
	計	85,801	86,680	87,635	91,356	93,215	
不採血者数	血色素量不足	男	1,759	1,461	1,326	831	783
		女	6,953	6,218	5,138	3,442	3,566
		計	8,712	7,679	6,464	4,273	4,349
	その他	男	2,953	2,645	2,610	2,888	3,112
		女	3,654	3,065	3,158	3,188	3,005
		計	6,607	5,710	5,768	6,076	6,117
	合計	男	4,712	4,106	3,936	3,719	3,895
		女	10,607	9,283	8,296	6,630	6,571
		計	15,319	13,389	12,232	10,349	10,466
不採血率(%)	血色素量不足	男	2.6	2.17	1.97	1.21	1.11
		女	20.75	19.07	15.82	10.49	10.69
		計	8.62	7.67	6.47	4.20	4.19
	その他	男	4.37	3.92	3.87	4.19	4.43
		女	10.9	9.4	9.73	9.72	9.01
		計	6.53	5.71	5.78	5.97	5.90
	合計	男	6.97	6.09	5.84	5.40	5.54
		女	31.65	28.47	25.55	20.20	19.69
		計	15.15	13.38	12.25	10.18	10.09

※その他は、血圧、服薬、既往歴及び海外渡航歴等による。

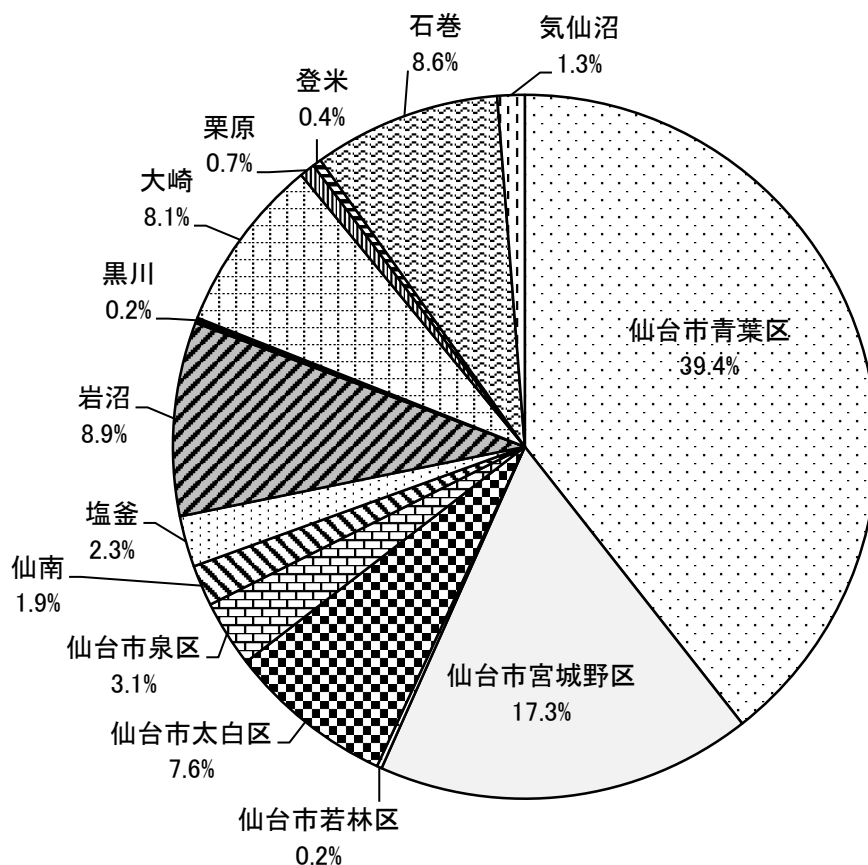
Ⅱ 令和2年度宮城県血液製剤供給の概要

1. 令和2年度供給状況

(1) 保健所別供給状況

保健所別供給率

保健所別の供給率は、青葉支所が最も多く39.4%、次いで宮城野支所が17.3%であった。



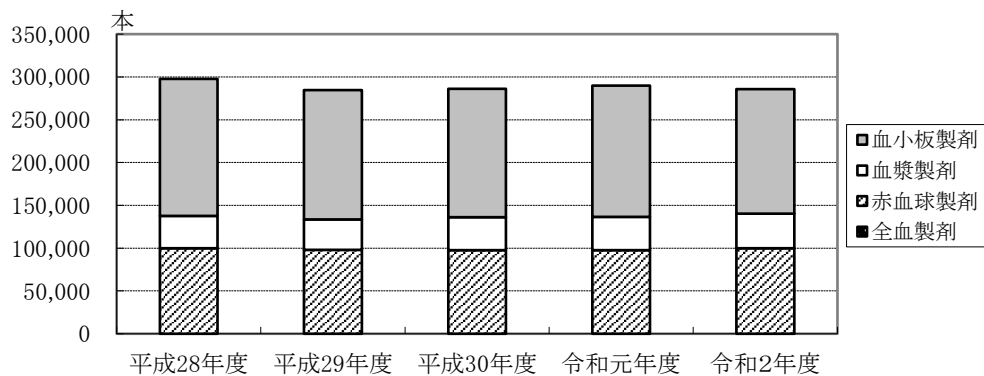
(本)

保健所名	全血製剤	赤血球製剤	血漿製剤	血小板製剤	合計	供給比率
青葉	0	33,050	21,417	58,057	112,524	39.4%
宮城野	0	14,778	5,602	28,940	49,320	17.3%
若林	0	310	196	140	646	0.2%
太白	0	7,960	2,756	11,088	21,804	7.6%
泉	0	4,937	1,599	2,220	8,756	3.1%
仙台市	0	61,035	31,570	100,445	193,050	67.6%
仙南	0	3,601	912	865	5,378	1.9%
塩釜	0	3,808	406	2,490	6,704	2.3%
岩沼	0	5,808	808	18,795	25,411	8.9%
黒川	0	339	24	330	693	0.2%
大崎	0	8,530	3,234	11,270	23,034	8.1%
栗原	0	1,644	82	280	2,006	0.7%
登米	0	908	28	200	1,136	0.4%
石巻	0	11,683	3,074	9,820	24,577	8.6%
気仙沼	0	2,444	344	795	3,583	1.3%
合計	0	99,800	40,482	145,290	285,572	100.00%

※200mLを1本として換算。

(2) 年度別県内供給状況の推移

令和2年度の総供給数は 285,572 本であり、前年度より 4,387 本減少した。



(本)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
全血製剤	0	0	0	0	0
赤血球製剤	99,973	97,993	97,496	97,500	99,800
血漿製剤	37,551	35,668	38,832	38,923	40,482
血小板製剤	160,264	150,897	149,788	153,536	145,290
合計	297,788	284,558	286,116	289,959	285,572

※200mLを1本として換算。

(3) 年度別・保健所別供給状況

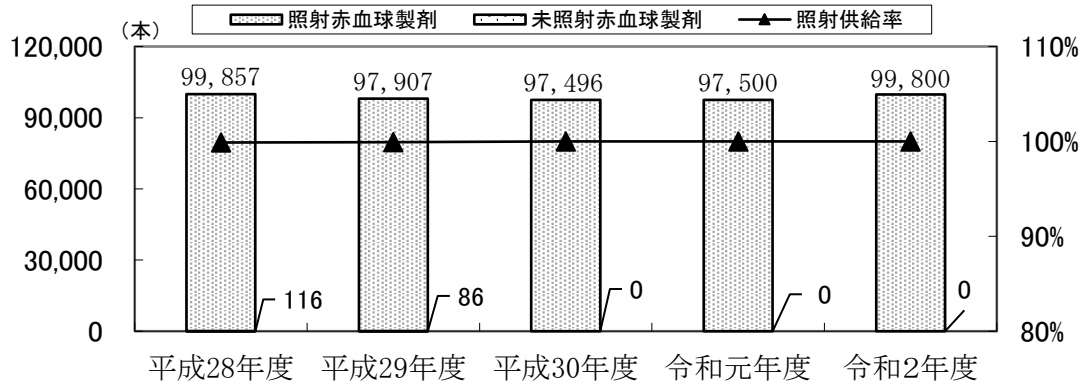
(本)

保健所名	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
青葉	114,938	97,752	104,167	109,328	112,524
宮城野	60,920	64,625	64,620	57,117	49,320
若林	2,325	2,361	3,118	753	646
太白	17,384	17,951	19,287	22,228	21,804
泉	8,840	12,703	10,872	8,140	8,756
仙台市	204,407	195,392	202,064	197,566	193,050
仙南	6,159	6,960	5,386	4,785	5,378
塩釜	8,089	8,088	7,373	7,134	6,704
岩沼	20,591	18,586	17,983	25,725	25,411
黒川	1,179	1,150	885	653	693
大崎	26,333	27,510	23,788	25,271	23,034
栗原	2,224	1,824	1,882	1,920	2,006
登米	1,250	953	1,009	1,015	1,136
石巻	22,992	18,887	21,440	22,237	24,577
気仙沼	4,564	5,208	4,306	3,653	3,583
合計	297,788	284,558	286,116	289,959	285,572

※200mLを1本として換算。

(4) 年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)

※放射線照射：重篤な副作用である輸血後GVHD（移植片対宿主病）を予防するため、医療機関の需要に合わせて放射線照射を実施。



	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
未照射赤血球製剤	116	86	0	0	0
照射赤血球製剤	99,857	97,907	97,496	97,500	99,800
照射供給率	99.9%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%

※200mLを1本として換算。

(5) 月別輸血用血液供給状況

		(単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	単位換算 (本)
赤血球製剤	照射赤血球液-LR1	1単位	96	63	86	85	80	96	126	115	135	97	64	99	1,142	1,142
	照射赤血球液-LR2	2単位	3,538	3,817	4,068	4,122	4,028	4,105	4,237	4,024	4,587	4,162	4,047	4,565	49,300	98,600
	照射洗浄赤血球液-LR2	2単位	7	2	1	3	3	1	3	2	3	0	2	2	29	58
	小計		3,641	3,882	4,155	4,210	4,111	4,202	4,366	4,141	4,725	4,259	4,113	4,666	50,471	99,800
血漿製剤	新鮮凍結血漿-LR120	1単位	59	20	68	40	35	36	80	50	53	63	31	31	566	566
	新鮮凍結血漿-LR240	2単位	874	975	991	853	1,237	1,065	1,094	1,173	1,226	1,212	969	1,279	12,948	25,896
	新鮮凍結血漿-LR480	4単位	211	379	133	202	374	254	555	328	314	150	390	215	3,505	14,020
	小計		1,144	1,374	1,192	1,095	1,646	1,355	1,729	1,551	1,593	1,425	1,390	1,525	17,019	40,482
血小板製剤	照射濃厚血小板-LR1	1単位	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	2
	照射濃厚血小板-LR2	2単位	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	4	8
	照射濃厚血小板-LR5	5単位	45	34	32	40	63	90	68	40	83	76	52	57	680	3,400
	照射濃厚血小板-LR10	10単位	1,060	1,069	1,124	1,083	1,081	1,036	1,074	1,119	1,252	1,209	1,016	1,131	13,254	132,540
	照射濃厚血小板-LR15	15単位	7	5	11	16	8	7	9	10	10	13	15	14	125	1,875
	照射濃厚血小板-LR20	20単位	4	5	7	4	3	1	4	3	3	5	1	3	43	860
	照射濃厚血小板 HLA-LR10	10単位	13	6	12	31	35	23	40	31	33	31	26	26	307	3,070
	照射濃厚血小板 HLA-LR15	15単位	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	45
	照射濃厚血小板 HLA-LR20	20単位	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	100
	照射洗浄血小板-LR	10単位	16	10	19	25	31	37	22	39	32	27	16	20	294	2,940
	照射洗浄血小板 HLA-LR	10単位	2	2	5	3	3	4	5	3	5	4	4	5	45	450
小計		1,147	1,131	1,216	1,202	1,227	1,198	1,222	1,247	1,418	1,366	1,131	1,257	14,762	145,290	
総合計		5,932	6,387	6,563	6,507	6,984	6,755	7,317	6,939	7,736	7,050	6,634	7,448	82,252	285,572	

※人全血液-LR1, 人全血液-LR2, 照射人全血液-LR1, 照射人全血液-LR2, 赤血球液-LR1, 赤血球液-LR2, 洗浄赤血球液-LR1, 洗浄赤血球液-LR2, 照射洗浄赤血球液-LR1, 解凍赤血球液-LR1, 解凍赤血球液-LR2, 照射解凍赤血球液-LR1, 照射解凍赤血球液-LR2, 合成血液-LR1, 合成血液-LR2, 照射合成血液-LR1, 照射合成血液-LR2, 濃厚血小板-LR1, 濃厚血小板-LR2, 濃厚血小板-LR5, 濃厚血小板-LR10, 濃厚血小板-LR15, 濃厚血小板-LR20, 濃厚血小板 HLA-LR10, 濃厚血小板 HLA-LR15, 濃厚血小板 HLA-LR20 については、供給がなかったため、記載していないこと。

Ⅲ 令和2年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制

昭和39年の閣議決定以降、順調に進展してきた献血は、県民、地域、事業所、学校などの協力によって成り立っているが、医療機関の需要に合わせて輸血用血液を安定的に確保することは容易ではなく、地域・事業所・行政組織等の協力体制が必要である。

「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」では、地方公共団体は基本理念にのっとり献血について住民の理解を深めるとともに、採血事業者による献血の受入れが円滑に実施されるよう、必要な措置を講じなければならないとしている。

そのため、県では、適切な献血制度の運営を確保するため、献血推進計画の作成、宮城県献血推進協議会の開催、県民を対象とした献血広報活動や各保健所訪問などの献血思想普及活動を基盤とし、献血推進事業に携わる市町村、事業所の献血担当者を対象とした研修・講習会・会議などを開催している。

また、市町村においては、地域住民への献血思想の普及を図るため、各市町村献血推進協議会の開催、各事業所・各種団体・高等学校などに対する献血協力依頼や広報誌などによる献血の呼びかけを行うとともに、宮城県赤十字血液センターと連携して献血実施日程の調整などを行っている。

その結果、婦人会・青年団・学生会・ライオンズクラブ・ボランティア団体などの地域団体や、事業所、高等学校などの理解のもとに、宮城県赤十字血液センターの各施設において献血の協力を得ているところである。

宮城県献血推進協議会

宮城県献血推進協議会(構成人員18人)は、昭和39年11月に設置された。毎年定期的に献血推進協議会を、不定期に献血推進協議会企画広報委員会を開催し、必要献血数の策定、今後の献血推進活動の方針、献血思想の普及などについて検討を行っている。

宮城県献血推進協議会

開催月日	令和3年2月9日(火)
場 所	宮城県行政庁舎 第二会議室
議 事	議事録署名委員の選出 令和元年度献血推進実績について 令和2年度献血推進計画及び献血推進状況について 令和3年度献血推進計画(案)について その他

2. 血液製剤の使用適正化対策

近年、血液製剤の安全性は格段に向上してきたが、免疫性、感染性などの副作用や合併症が生じる危険性がいまだにある。また、血液製剤は、有限で貴重な資源である血液から造られていることから、その取扱いには倫理的観点からの配慮が必要であり、より適正な使用を推進する必要がある。

厚生労働省では、「血液製剤の使用指針」、「輸血療法の実施に関する指針」（平成11年6月10日付け医薬発第715号厚生省医薬安全局長通知）及び「血小板製剤の使用適正化の推進について」（平成6年7月11日付け薬発第638号厚生省薬務局長通知）により、輸血療法の適正化及び血液製剤の使用適正化を推進してきたところであるが、制定後の輸血療法の進歩を踏まえて再検討を行い、最新の知見を加えて、平成17年9月に、これらの指針が改定された。

県では、これらの指針の周知徹底を図るため、例年、血液製剤を使用する病院などを対象とした説明会や、宮城臨床輸血研究会と協力して講演会などを共催している。さらに一層の輸血用血液の有効利用を図るために、平成19年3月に宮城県合同輸血療法委員会を設置し、輸血療法にかかる検討を実施している。

令和2年度講演会・説明会実施状況

(1) 宮城臨床輸血研究会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止した。

(2) 血液製剤使用適正化説明会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止した。

(3) 宮城県合同輸血療法委員会

(a) 令和2年度第1回宮城県合同輸血療法委員会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、書面審議とした。

(b) 看護師のための輸血研修会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止した。

(c) 令和2年度第2回宮城県合同輸血療法委員会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止した。

3. イベント

「みんなの献血」キャンペーンの実施（日本赤十字社主催）

各血液センター、献血ルーム及び献血バスと連携・連動し、若年層（10代～30代）の献血者を増加させるとともに、献血を広く国民に周知し献血の認知度を上げることを目的に「乃木坂46」をイメージキャラクターに起用し、1年間にわたり実施した。

各キャンペーン実施期間

- ① 第一弾（4月3日～6月30日）献血者にクリアファイルをプレゼント
- ② 第二弾（4月1日～8月31日）献血者にオリジナルふせんをプレゼント
- ③ 第三弾（9月1日～10月31日）献血者にオリジナルステッカーをプレゼント
- ④ 第四弾（11月1日～12月31日）献血者にオリジナルバスソルトをプレゼント
- ⑤ 第五弾（1月1日～1月11日）献血者にオリジナルマスクケースをプレゼント

4. 令和2年度表彰

(順不同 敬称略)

厚生労働大臣表彰

厚生労働大臣感謝状

みやぎ生活協同組合（仙台市）
医療法人 菅野愛生会 緑ヶ丘病院（塩竈市）
イオンモール株式会社 イオンモール利府（利府町）
THKインテックス株式会社 仙台工場（大衡村）
イオンモール株式会社 イオンモール名取（名取市）

宮城県知事表彰

宮城県知事褒状

株式会社かんぼ生命保険 仙台サービスセンター（仙台市青葉区）
大日本印刷株式会社 仙台工場（仙台市宮城野区）
株式会社パナソニック システムネットワークス開発研究所（仙台市泉区）
株式会社ヨークベニマル 白石店（白石市）
株式会社五洋電子 仙台工場（柴田町）
宮城県警察機動センター（利府町）
プライムアースEVエナジー株式会社 宮城工場（大和町）
ネットトヨタ仙台株式会社 おおさとテクノセンター（大郷町）
大崎市管工事業協同組合（大崎市）

宮城県知事感謝状（令和2年度に献血回数が200回に達した方に対して贈呈したもの。）
27名の方が表彰されました。

日本赤十字社表彰

献血団体（5団体）

支部長感謝状（銀粋） 5年以上

石巻商工信用組合（石巻市）
河北ライティングソリューションズ株式会社（石巻市）
有限会社飛翔閣（石巻市）
寺嶋建設工業株式会社（大郷町）

支部長感謝状（金粋） 10年以上

東北特殊鋼株式会社（村田町）

5. その他献血関連事業

[県]

○市町村献血推進事業補助(市町村振興総合補助金)

献血者確保は、市町村における重要な役割であるとともに、住民と直結している市町村の積極的な推進がなければ、安定的な献血を得ることができない。そのため、市町村が行う献血組織の育成強化及び献血思想の普及事業に要する経費に対して補助を行った。

なお、本事業は平成17年度から市町村振興総合補助金として交付されている。

[血液センター]

(1) 若年者献血セミナー事業

血液センター施設及び地域の施設等を利用して、若年者向けのセミナーを開催することで、献血への理解を深め、より多くの若年者の献血意識の向上を図ることを目的として実施している。

(2) 献血協賛企業活動推進事業

献血活動への理解と協力並びに社会貢献活動の象徴としてのロゴマークを付与することで、献血に積極的に協力する企業・団体が行う献血活動を広く一般社会に認知させることと、企業・団体が行う献血活動の普及・拡大を図ることを目的としている (<http://www.ken-sapo.jp/>)。

(3) 献血Web会員サービス「ラブラッド」

ラブラッドは、安全な献血者を安定的に確保する事を目的として運営しており、年間複数回、400mL献血・成分献血にご協力頂ける方を募集している。会員には血液センターから「献血のお願い」や「献血キャンペーン情報」、「献血依頼」等のメールが届くほか、会員サイトで「ポイント制度の利用」や「血液検査結果を確認」することができる。

(4) 自己血輸血技術協力

放射線照射済血液製剤の製造・供給開始に伴い、GVHD(移植片対宿主病)は減少し、2000年以降放射線照射済輸血用血液製剤による確定症例は報告されていないが、一方で、輸血に伴う様々な副作用は防ぎきることは未だ困難である。例えば、同種免疫、ウインドウ・ペリオド(感染後で抗原・抗体出現前)期間中の献血等による感染副作用が報告されており、この対応として自己血輸血が有効な手段とされている。そこで、献血の基本理念と異なるものの、血液センターが有する知識や技術、経験等を医療に活用し、採血に関する技術指導体制と、分離調製・保管等の協力を行っている。

(5) 骨髄バンク事業

骨髄バンク事業として、地方自治体や公益財団法人日本骨髄バンク等が行う骨髄移植の説明を受けた登録希望者の受け入れをおこなっている。令和3年3月末の時点での県内の実登録者総数は18,541人(二次検査済み)となっており、献血会場や県内各保健所で受付している。

6. 令和2年度広報資料等の作成配布

種類	タイトル	制作(施行)元	数量	主な配布先・場所等
新聞	赤十字新聞(年12回発行)	日本赤十字社	3,600	献血団体, 献血者等
小冊子	みんなの献血navi(年1回発行)	日本赤十字社	10,000	献血団体, 献血者等
広報紙	日赤みやぎ(年3回発行)	日赤宮城県支部	6,000	献血団体, 献血者等
リーフレット	「はじめよう! つづけよう! 献血」	県	82,000	県内高等学校, 市町村, 保健所, 成人式等
カットパン	「はじめよう! つづけよう! 献血」	県	20,000	市町村・保健所, 成人式等
「愛の血液助け合い運動」月間(令和2年7月1日～31日)				
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	日本赤十字社	360	県保健所, 市町村, 大学, 専修学校等
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	厚生労働省	1,810	大学, 高等学校, 県薬剤師会, 市町村等
ラジオCM放送(県政ラジオ)	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	県	2	DateFM TBC ラジオ
新聞広告(県からのお知らせ)	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	県	1	河北新報, 読売新聞, 朝日新聞, 毎日新聞, 産経新聞
県薬ニュース	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	県	1,050	県薬剤師会員
「はたちの献血」キャンペーン(令和3年1月1日～2月28日)				
ポスター	「はたちの献血」(ぺこば, 山之内すず)	日本赤十字社	330	県保健所, 市町村, 大学, 専修学校等
ポスター	「はたちの献血」	厚生労働省	1,810	大学, 高等学校, 県薬剤師会, 市町村等
みやぎ県政だより(県からのお知らせ)	「はたちの献血」月間のお知らせ	県	約99万部	県内全戸
ラジオCM放送(県政ラジオ)	「はたちの献血」月間のお知らせ	県	2	DateFM TBC ラジオ
県薬ニュース	「はたちの献血」月間のお知らせ	県	1,050	県薬剤師会員
その他通年広報活動等				
案内看板掲出	献血ルーム案内看板	血液センター	4	仙台駅東西自由通路, 仙台市営地下鉄仙台駅構内
デジタルサイネージ広告	献血ルーム案内等	血液センター	1	宮城県運転免許センター
街頭ビジョン広告	献血推進動画等	日本赤十字社	2	AERビル, INDEXビル
大学学生新聞広告掲載	協賛広告等	血液センター	1	大学学生新聞
イベント協賛広告(CM放送)	協賛広告等	血液センター	3	仙台放送, DateFM
ポスター	「献血」命をつなぐファインプレー 東北楽天野球団による献血普及推進のポスター	県	1,500	県保健所, 市町村, 大学, 専修学校, 商業施設等
啓発広告掲載	JR 仙台駅折りたたみ時刻表 (2021年3月13日改正)	県	20,000	JP 仙台駅, 周辺駅構内
ラジオCM放送(県政ラジオ)	献血推進啓発広告	県	2	DateFM TBC ラジオ
楽天生命パーク宮城「宮城コマースタイム」	献血アニメむすび丸CM『はじめよう! つづけよう! 献血』	県	5	楽天生命パーク宮城来場者
YouTube インストリーム広告表示	献血アニメむすび丸CM『はじめよう! つづけよう! 献血』	県	811,020	YouTube 動画視聴者

7. 令和2年度献血推進行事開催状況

日時	行事名	行事内容	場所	主催
4月15日	令和2年度富谷市献血推進委員協議会総会 書面開催	富谷市献血推進委員に、令和元年度の献血事業の報告、実績収支決算、令和2年度の事業計画案と収支予算案等を報告	富谷市役所	富谷市献血推進委員協議会
5月	松島町献血推進協議会定例会議	令和元年度の事業報告と収支決算報告を実施し、令和2年度事業計画案と収支予算案について審議した。(書面会議で実施)	—	松島町献血推進協議会
6月1日	平成31年度多賀城市献血推進協議会総会	平成31年度事業報告及び収支決算について令和2年度事業計画及び収支予算(案)について	多賀城市役所	多賀城市献血推進協議会
7月1日から7月31日	「愛の血液助け合い運動」月間	広報	県内一円	厚生労働省、都道府県市町村、日本赤十字社
7月26日	愛の献血助け合い運動 献血キャンペーン	献血協力呼びかけ(ポケットティッシュ、啓発資料配布)、献血業務、献血者接待、献血協力者へのアンケート実施、献血記念品配布	イオンリテール(株) イオン気仙沼店	気仙沼市献血推進協議会、赤十字血液センター
8月7日	令和2年度名取市献血推進協議会総会	令和元年度事業報告及び収支決算について令和2年度事業計画案と収支予算案の承認	名取市保健センター	名取市献血推進協議会
8月23日から3月31日	名取さな×名取市献血推進協議会	Vtuber 名取さなを起用して若年層への献血推進啓発活動(ポスター掲示、配布)	名取市内	名取市献血推進協議会
8月25日	丸森町健康づくり推進協議会 委員委嘱状交付式並びに令和2年度第1回協議会	令和元年度献血事業実績報告及び令和2年度事業計画の提議・承認	丸森町役場	丸森町役場 保健福祉課
8月25日	令和2年度第一回献血事業	広報、献血 献血協力者へ記念品配付	女川町役場	女川町
9月6日	救急フェア	献血業務	イオンリテール(株) イオン気仙沼店	気仙沼市献血推進協議会、地域医療委員会、気仙沼・本吉広域行政事務組合消防本部、気仙沼市医師会
9月25日	七ヶ浜町献血推進協議会	前年度実績報告及び当該年度献血実施実施計画の協議(書面)	七ヶ浜町役場	七ヶ浜町 献血推進協議会
11月24日	荒井DAZE善正氏による献血セミナー	骨髄移植を受けて難病を克服したプロスノーボーダー荒井DAZE善正氏からの講演	仙台市立仙台工業高等学校	宮城県赤十字血液センター
12月13日	全国学生クリスマス献血キャンペーン	青年赤十字奉仕団がショッピングモールの献血会場で呼びかけを行う。	イオンモール富谷	宮城県青年赤十字奉仕団連絡協議会
12月20日	全国学生クリスマス献血キャンペーン	青年赤十字奉仕団がショッピングモールの献血会場で呼びかけを行う。	イオンモール名取	宮城県青年赤十字奉仕団連絡協議会
12月20日	全国学生クリスマス献血キャンペーン	青年赤十字奉仕団がショッピングモールの献血会場で呼びかけを行う。	イオンタウン古川	宮城県青年赤十字奉仕団連絡協議会
12月24日	令和2年度第二回献血事業	広報、献血 献血協力者へ記念品配付	女川町役場	女川町
12月29日	年末期間献血推進キャンペーン	献血会場にて学生ボランティアによる献血推進活動	栗原市志波姫(イオンスーパーセンター 栗原志波姫店)	栗原市
1月1日から2月28日	「はたちの献血」キャンペーン	広報	県内一円	宮城県、市町村、日本赤十字社宮城県支部、宮城県赤十字血液センター
1月	成人式(石巻市)	石巻市主催の成人式にて、新成人に対して献血啓発資料を配布し、若年層への献血普及・啓発を図った。	石巻市内	石巻市献血推進協議会
1月10日	成人式(多賀城市)	成人式会場に特設スペース設置	多賀城市文化センター(成人式会場)	多賀城市献血推進協議会
1月10日	成人式(塩竈市)	献血啓発用リーフレットの配布、ポスターの掲示、献血PRバッジの配布	塩釜ガス体育館	塩竈市
1月10日	成人式(大河原町)	「はたちの献血キャンペーン」成人式においてリーフレットを新成人(227名)に配布	えずこホール(仙南芸術文化センター)	大河原町

日 時	行事名	行事内容	場 所	主 催
1月10日	成人式(名取市)	新成人に献血推進啓発資材を配布	名取市文化会館	名取市
1月10日	成人式(白石市)	献血リーフレットの配布	ホワイトキューブ	白石市
1月10日	成人式(南三陸町)	成人式で献血啓発資料を配布	南三陸町	南三陸町
1月10日	成人式(大衡村)	リーフレット・カットパンを配付	大衡中学校講堂	大衡村
1月10日	成人式(大和町)	新成人に献血推進啓発用資料を配布	まほろばホール	大和町
1月10日	成人式(東松島市)	成人式での広報用資材配布	東松島市コミュニティセンター	東松島市
1月10日	成人式(利府町)	若年層啓発用リーフレットの配布 カットパンの配布	利府町総合体育館	利府町
1月10日	成人式(岩沼市)	新成人に対し、献血啓発用リーフレットとカットパンを配付した。	市民会館	岩沼市
1月10日	成人式(村田町)	リーフレット・カットパンを配布	町民体育館	村田町
1月10日	成人式(七ヶ浜町)	新成人に対する献血啓発活動 (リーフレット、カットパンの配布)	七ヶ浜国際村	七ヶ浜町
1月11日	成人式(松島町)	松島町成人式において「はたちの献血キャンペーン」啓発用リーフレットを配布した。	松島町文化観光交流館 (アトレ・る Hall)	松島町献血推進協議会
1月11日	成人式(角田市)	献血に関するリーフレット等の啓発資材の配布を実施し、若年層への普及を図った。	角田市市民センター	角田市
1月12日	成人式(大郷町)	若年層啓発用リーフレット、カットパン配布	大郷町公民館	大郷町
1月18日	献血ルームにおけるスイーツの配布	献血ルームで献血者に対しスイーツを配布	献血ルームアエル20、杜の都献血ルーム AOB	仙台市保健所
1月26日	令和2年度富谷市献血推進委員協議会定例会	富谷市献血推進委員に令和2年12月末時点の献血事業の実施状況等を報告 宮城県赤十字血液センター職員より、献血の現状や献血ルームでの感染予防対策等について説明を受ける	富谷市役所	富谷市役所 健康推進課
2月1日	はたちの献血キャンペーン	広報紙掲載	南三陸町	南三陸町
2月24日	小学生向け献血啓発リーフレットの送付	各市立小学校4年生を対象に仙台市保健所作成のリーフレットを送付	仙台市	仙台市保健所
3月25日	令和2年度第2回丸森町健康づくり推進協議会	令和2年度献血事業実施状況報告及び令和3年度実施計画の提議・承認	丸森町役場	丸森町役場 保健福祉課

8. 学校等への訪問について

【 目 的 】

高校、大学、専門学校等へ訪問し、教職員の献血に係る理解を深め、献血セミナーや学校献血の受入れを増やすことで、若い世代が献血と触れ合う“きっかけ”を作ること

【対象施設】

県内の高校、大学、短大、専門学校 19校

【実施結果】

コロナ禍のため、6校にのみ訪問し、その他の学校等には資料送付による情報提供を行った。教職員から献血セミナーや献血バスへの質問もあり、今後の受入実施が期待される。また、献血セミナー実施について相談が寄せられるなど、本事業について一定の効果が得られたものと考えられる。

9. 市町村による献血推進取組み事例の紹介

名取さな×名取市献血推進協議会

【 概 要 】

名取市が、市と同じ苗字を持つVTuber[※]の新人ナースである「名取さな」を起用して、献血の普及を推進した取組み。当該VTuberは動画投稿サイトのチャンネル登録者数が24万人を超える人気があり、イベント開催時の献血会場には遠方からファンが駆けつけた。また、本取組みは日本国内のみならず、海外のメディアでも取り上げられるなど大きな反響を得ている。

※VTuber：動画配信サイトに動画を投稿するユーチューバーの一種で、3DCGなどで作られたアニメの登場人物のような架空のキャラクターのこと。

【成功の要因】

- ・ ナースのキャラクターが献血のイメージに合っていること
- ・ 動画投稿サイトのチャンネル登録者数が24万人を超える人気Vtuberであること
- ・ ファンが「名取さな」と「献血」とのコラボを期待していること
- ・ SNSを通じて献血会場の情報が広範囲に拡散されたこと

【実施結果】

通常の献血会場と比較してイベント開催時は1.5倍以上の献血者数となるなど、若い世代を中心とする多くの方が献血について興味・関心を抱く“きっかけ”となった。

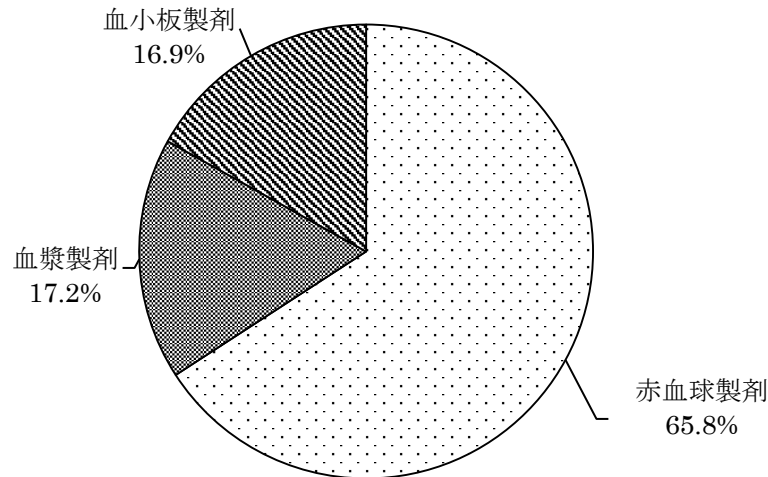


IV 東北ブロック血液センター業務

東北6県で献血された血液は、日本赤十字社東北ブロック血液センター(仙台市泉区)に集められ、製剤、検査業務を行い、輸血用血液製剤として各県の医療需要に応じて分配している。

1. 令和2年度製造状況

製造状況は、赤血球製剤が65.8%、血漿製剤が17.2%、血小板製剤が16.9%であった。



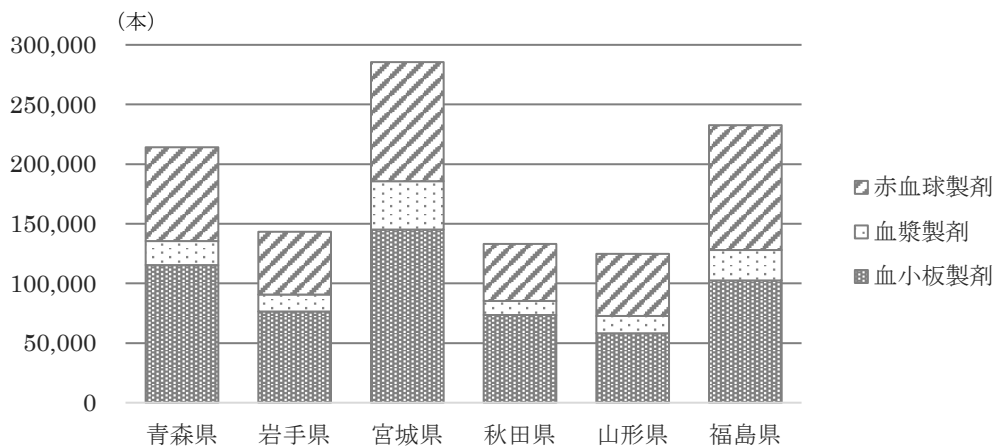
(本)

	1単位	2単位	4単位	5単位	10単位	15単位	20単位	合計
全血製剤	0	0						0
赤血球製剤	7,939	216,791						224,730
血漿製剤	1,401	49,198	8,201					58,800
血小板製剤	3	5		1,540	55,140	543	547	57,778
合計	9,343	265,994	8,201	1,540	55,140	543	547	341,308

2. 令和2年度供給状況

(1) 輸血用血液供給状況

県別の供給量は、宮城県が最も多かった。



(本)

	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	合計
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	78,601	52,685	99,800	47,585	52,008	104,635	435,314
血漿製剤	20,102	14,167	40,482	12,019	14,527	25,586	126,883
血小板製剤	115,310	76,450	145,290	73,430	58,227	102,480	571,187
合計	214,013	143,302	285,572	133,034	124,762	232,701	1,133,384

※200mLを1本として換算。

(2) 輸血用血液の需給調整状況

輸血用血液の他ブロックからの受入れは 2,796 本であり、他ブロックへの払出しは 7,301 本であった。

製剤種別	規格	需給調整数(本)		換算単位数(換算単位)	
		他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し	他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し
赤血球製剤	1 単位	24	25	4,076	10,209
	2 単位	2,026	5,092		
血漿製剤	1 単位	82	85	1,372	3,935
	2 単位	213	1,429		
	4 単位	216	248		
血小板製剤	1 単位	0	0	2,415	4,225
	2 単位	0	0		
	5 単位	0	1		
	10 単位	225	419		
	15 単位	7	2		
	20 単位	3	0		
総計		2,796	7,301	7,863	18,369

3. 令和2年度原料血漿確保状況

(1) 原料血漿確保状況

原料血漿確保目標量83,464Lに対し確保量は89,629Lとなり、目標達成率は107.4%であった。

(L)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
原料血漿確保目標量														83,464
確保量	凝固因子製剤用	808	948	925	1,213	729	563	707	857	763	546	1,066	701	9,826
	アルブミン・グロブミン用	6,139	6,177	6,785	7,588	7,012	5,841	6,292	6,628	6,536	6,192	6,111	8,502	79,803
小計		6,947	7,125	7,710	8,801	7,741	6,404	6,999	7,485	7,299	6,738	7,177	9,203	89,629
達成率														107.4%
HBIG用※		10	12	8	6	9	9	8	8	14	25	23	20	152
合計		6,957	7,137	7,718	8,807	7,750	6,413	7,007	7,493	7,313	6,763	7,200	9,223	89,781

※HBs抗体価が2以上の血漿の送付量。

(2) 年度別原料血漿確保量の推移

(L)

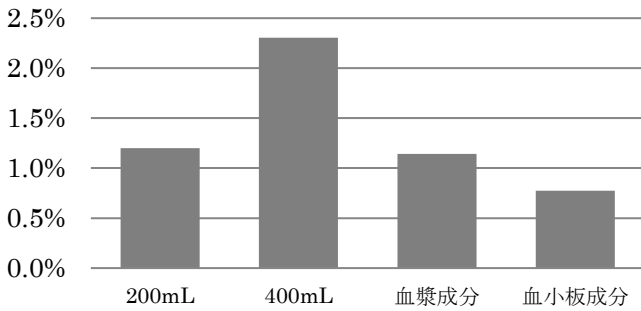
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
確保目標量	68,228	65,316	71,451	77,911	83,464
確保量	67,119	65,946	70,354	81,516	89,629
達成率	98.4%	101.0%	98.5%	104.6%	107.4%

4. 令和2年度検査状況

(1) 献血種類別検査不合格状況

検査不合格の占める割合は1.9%であった。

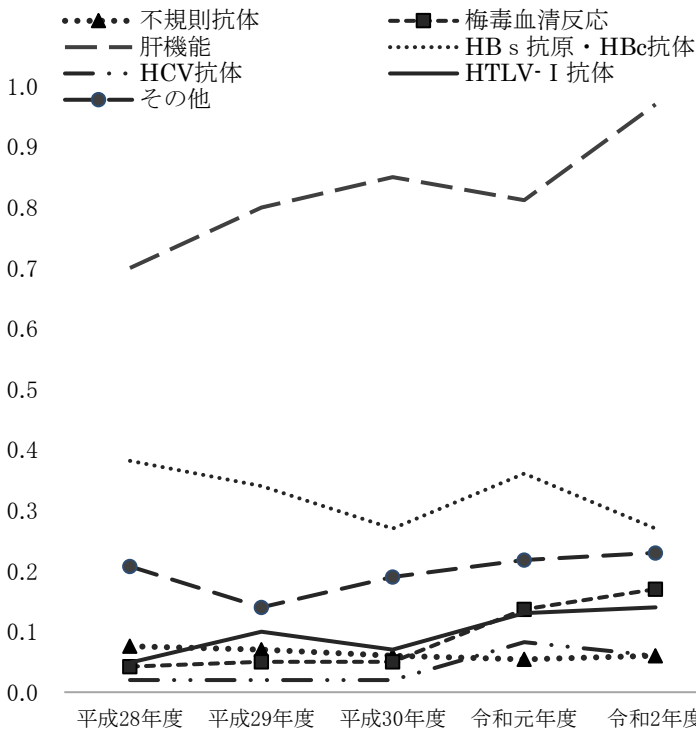
検査不合格率



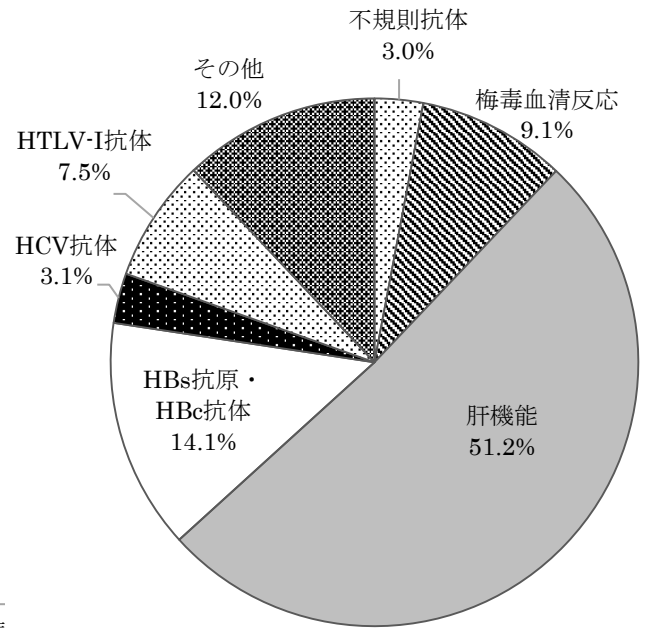
献血種別	検査数	不合格数	不合格率
200mL 献血	8,170	98	1.2%
400mL 献血	225,070	5,184	2.3%
血漿献血	77,048	880	1.1%
血小板献血	36,128	280	0.8%
合計	346,416	6,442	1.9%

(2) 年度別・検査項目別検査不合格数の推移

令和2年度の検査不合格の主な理由は、肝機能が51.2%で、次いでHBc抗原・抗体が14.1%であった。平成28年度から肝機能値による検査不合格基準が見直され、肝機能の不合格率が減少した。



令和2年度検査不合格理由構成比



不合格数:件, 不合格率:%, 構成比:%

	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		構成比
	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	
不規則抗体	255	0.08	222	0.07	199	0.06	183	0.05	195	0.06	3.0
梅毒血清反応	142	0.04	156	0.05	148	0.05	462	0.14	599	0.17	9.1
肝機能	2,363	0.70	2,602	0.80	2,751	0.85	2,743	0.81	3,361	0.97	51.2
HBs 抗原・HBc 抗体	1,284	0.38	1,088	0.34	883	0.27	1,220	0.36	928	0.27	14.1
HCV 抗体	68	0.02	73	0.02	65	0.02	279	0.08	201	0.06	3.1
HTLV-I 抗体	164	0.05	340	0.10	221	0.07	440	0.13	494	0.14	7.5
その他	698	0.21	453	0.14	621	0.19	738	0.22	790	0.23	12.0
合計	4,974	1.48	4,934	1.52	4,888	1.51	6,065	1.79	6,568	1.90	100.0

※この表は、一検体で複数の不合格理由が発生した数を含む合計であるため、上記(1)の不合格数より多くなる場合がある。

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

V 参考資料

1. 広域事業運営について

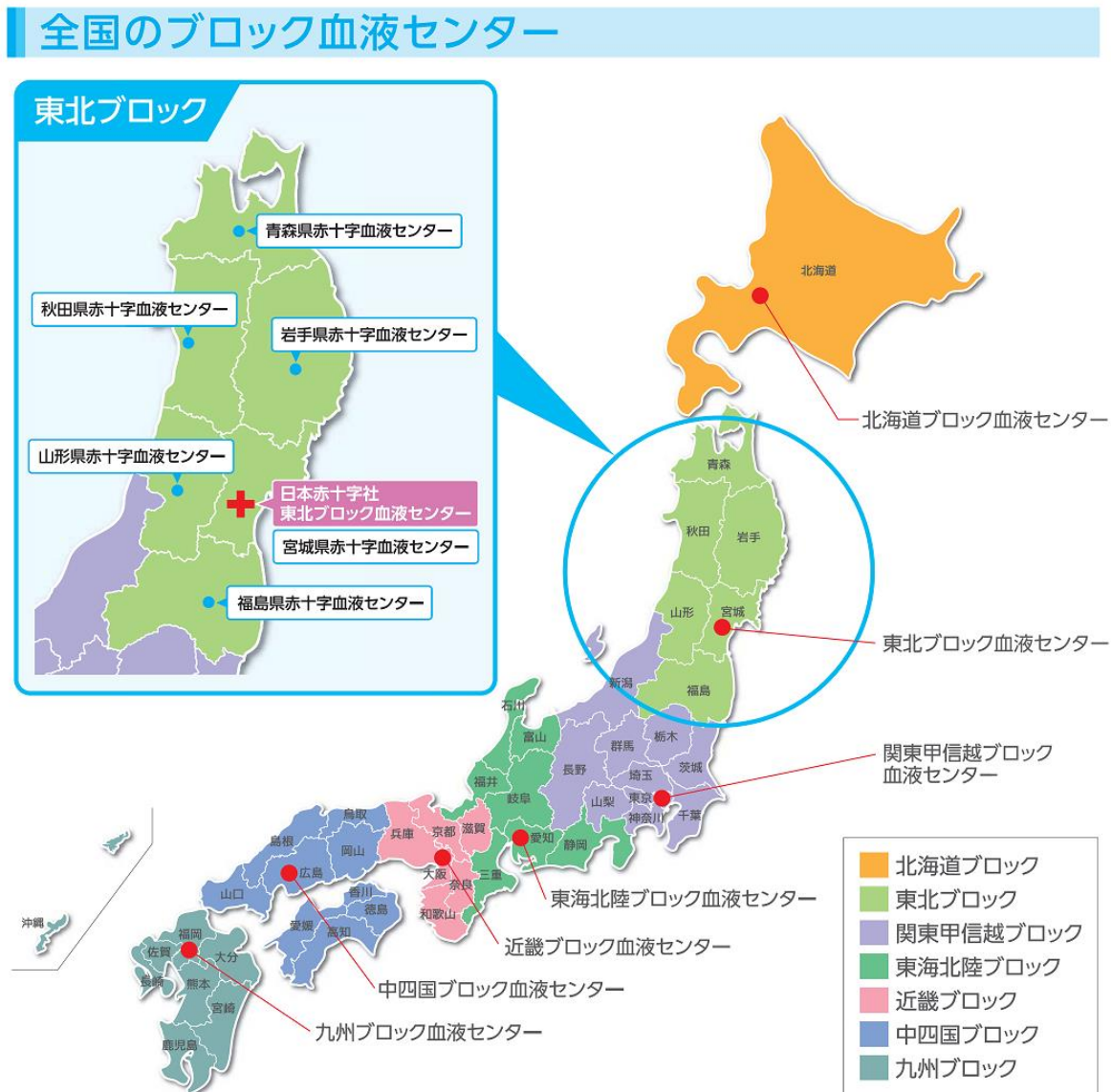
日本赤十字社は、安全な輸血用血液製剤を安定的に供給し、輸血を必要とする方がいつ、どこにいても安心して輸血を受けられるように、全国を7つのブロック(北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中四国、九州)に分けて、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っている。

宮城県赤十字血液センターは、過疎化、少子高齢化が進む東北6県をエリアとする東北ブロックに属し、ブロックの中でも人口が最も多く若年層の割合が高いことから、献血者確保の中心的な役割を果たしている。

東北6県で献血いただいた血液は、全て日本赤十字社東北ブロック血液センターで検査及び製造され、各県で必要な血液製剤に応じた調整(需給管理)が行われている。

なお、当センターでは、「献血者の受入」と「医療機関への供給」の役割を担っている。

今後も、国の掲げる基本方針に基づき、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保とともに、事業の最大限の効率化及び合理化を図り、適正かつ安定的な事業運営に努めていく。



3. 令和2年度都道府県別供給状況

(本)

都道府県	全血製剤			赤血球製剤			血漿製剤				血小板製剤						
	1 単位	2 単位	換 算 数	1 単位	2 単位	換 算 数	1 単位	2 単位	4 単位	換 算 数	1 単位	2 単位	5 単位	10 単位	15 単位	20 単位	換 算 数
北海道	0	0	0	8,415	185,586	379,587	984	45,129	6,097	115,630	0	2	418	19,307	8,823	10,823	543,969
青森県	0	0	0	1,653	38,474	78,601	192	6,503	1,726	20,102	0	0	200	10,804	46	279	115,310
岩手県	0	0	0	1,609	25,538	52,685	123	6,202	410	14,167	0	0	191	7,479	39	6	76,450
宮城県	0	0	0	1,142	49,329	99,800	566	12,948	3,505	40,482	2	4	680	13,900	128	48	145,290
秋田県	0	0	0	979	23,303	47,585	15	4,128	937	12,019	0	0	43	7,081	35	94	73,430
山形県	0	0	0	886	25,561	52,008	85	6,421	400	14,527	0	1	170	5,640	29	27	58,227
福島県	0	0	0	1,583	51,526	104,635	434	11,182	697	25,586	0	0	124	9,653	246	82	102,480
茨城県	0	2	4	2,481	63,797	130,075	373	10,968	2,686	33,053	0	0	64	14,488	111	676	160,385
栃木県	0	10	20	4,663	44,634	93,931	984	13,730	1,350	33,844	0	0	35	13,555	13	9	136,100
群馬県	0	0	0	2,219	49,691	101,601	190	9,078	4,819	37,622	0	0	51	15,254	16	171	156,455
埼玉県	0	0	0	10,630	152,981	316,592	1,421	29,176	8,447	93,561	2	0	345	33,081	1,895	734	375,642
千葉県	0	0	0	5,200	156,915	319,030	835	37,993	10,009	116,857	0	0	100	31,571	88	2,321	363,950
東京都	0	6	12	22,346	343,738	709,822	4,419	76,700	27,783	268,951	7	4	4,173	97,317	2,351	9,305	1,215,415
神奈川県	0	0	0	7,097	195,588	398,273	354	50,908	9,035	138,310	0	0	913	45,038	404	3,643	533,865
新潟県	0	0	0	2,117	48,370	98,857	476	9,593	1,937	27,410	0	0	64	7,634	817	4,727	183,455
山梨県	0	0	0	814	19,086	38,986	40	4,108	1,191	13,020	0	0	14	3,774	13	190	41,805
長野県	0	0	0	1,194	40,910	83,014	358	9,899	1,809	27,392	0	0	15	9,864	11	69	100,260
富山県	0	0	0	1,049	24,333	49,715	24	4,791	666	12,270	0	0	8	6,761	5	0	67,725
石川県	0	0	0	1,311	20,784	42,879	401	5,357	239	12,071	0	0	169	7,512	10	1	76,135
福井県	0	0	0	800	19,511	39,822	84	3,292	362	8,116	0	0	275	5,012	5	1	51,590
岐阜県	0	0	0	2,514	53,594	109,702	44	7,361	4,083	31,098	0	0	179	12,977	43	51	132,330
静岡県	0	0	0	3,540	81,794	167,128	167	21,108	1,843	49,755	0	0	265	21,627	37	15	218,450
愛知県	0	0	0	6,850	157,169	321,188	1,201	15,950	22,817	124,369	0	1	1,504	33,712	4,099	2,195	450,027
三重県	0	0	0	63	30,934	61,931	41	8,203	1,225	21,347	0	0	214	8,724	51	68	90,435
滋賀県	0	0	0	1,113	29,365	59,843	31	7,115	755	17,281	0	0	76	8,146	69	49	83,855
京都府	0	0	0	911	72,453	145,817	428	21,315	3,305	56,278	0	2	117	18,677	795	1,136	222,004
大阪府	0	0	0	11,189	263,645	538,479	3,079	74,247	11,361	197,017	0	0	227	52,110	3,929	7,818	737,530
兵庫県	0	0	0	4,913	115,239	235,391	367	30,148	6,770	87,743	8	1	272	28,871	278	100	296,250
奈良県	0	0	0	918	36,527	73,972	240	11,441	935	26,862	0	0	134	7,126	88	237	77,990
和歌山県	0	0	0	1,110	28,907	58,924	200	3,825	2,025	15,950	0	0	14	6,651	40	132	69,820
鳥取県	0	0	0	33	14,356	28,745	12	3,317	586	8,990	0	0	0	3,823	0	0	38,230
島根県	0	0	0	1	12,779	25,559	54	3,106	367	7,734	0	0	7	4,121	1	0	41,260
岡山県	0	0	0	1,346	47,955	97,256	426	10,381	2,409	30,824	0	1	194	12,005	0	6	121,142
広島県	0	0	0	1,180	69,961	141,102	241	7,801	4,891	35,407	0	0	35	29,003	3	1	290,270
山口県	0	1	2	430	39,600	79,630	15	8,035	1,306	21,309	0	0	0	7,701	0	0	77,010
徳島県	0	0	0	44	20,482	41,008	2	3,175	535	8,492	0	0	1	4,972	0	0	49,725
香川県	0	0	0	29	26,429	52,887	1	5,864	1,152	16,337	0	0	0	6,008	1	0	60,095
愛媛県	0	0	0	32	35,844	71,720	138	8,133	1,503	22,416	0	0	18	8,179	0	0	81,880
高知県	0	0	0	358	19,912	40,182	6	2,741	1,955	13,308	0	0	0	4,947	0	0	49,470
福岡県	0	0	0	577	132,713	266,003	701	19,357	11,778	86,527	0	0	587	28,345	10	123	288,995
佐賀県	0	0	0	65	17,757	35,579	18	1,598	1,587	9,562	0	0	29	2,964	0	0	29,785
長崎県	0	0	0	293	38,828	77,949	74	2,153	5,094	24,756	0	0	212	10,415	0	0	105,210
熊本県	0	0	0	424	51,106	102,636	45	9,566	2,673	29,869	0	0	166	10,850	0	0	109,330
大分県	0	0	0	188	32,310	64,808	53	2,674	3,636	19,945	0	0	137	7,966	0	6	80,465
宮崎県	0	0	0	46	27,852	55,750	25	3,337	2,224	15,595	0	0	39	6,861	1	96	70,740
鹿児島県	0	0	0	630	47,915	96,460	211	9,327	2,298	28,057	0	0	266	11,207	0	11	113,620
沖縄県	0	0	0	638	37,447	75,532	113	10,340	2,554	31,009	0	2	52	10,067	15	121	103,579
全国合計	0	19	38	117,623	3,122,528	6,362,679	20,291	669,724	185,772	2,102,827	19	18	12,797	732,780	24,545	45,371	8,667,435

元年度全国	4	39	82	134,465	3,134,470	6,403,405	20,956	687,613	188,056	2,148,406	91	300	10,798	745,414	27,412	50,280	8,925,601
元年度宮城	0	0		1,634	47,933	97,500	639	12,934	3,104	38,923	1	0	564	14,597	167	112	153,536

※換算数は200mLを1本として換算している。

4. 献血受入機関

県内の献血受入機関として、血液センターの献血バスが県内の各市町村を巡回しているほか、より多くの皆様に献血に協力いただくため、利便性の高い仙台市中心部の2か所に献血ルームを設置している。

献血バス

献血バスの巡回日程については、河北新報社の御厚意により河北新報朝刊紙面に掲載されている他、血液センターのホームページ上で公開している。

市町村・保健所と協力し巡回日程を調整し、お知らせしている。

献血ルーム

○杜の都献血ルームA0BA（一番町出張所）

所在地：〒980-0811 仙台市青葉区一番町 4-9-18 TICビル6階

休業日：1/1, 12/31

受付時間：全血献血 9:30～17:00
：成分献血 9:30～16:30



○献血ルーム アエル20（仙台駅前出張所）

所在地：〒980-0021 仙台市青葉区中央 1-3-1 AER20階

休業日：1/1, 12/31

受付時間：全血献血 9:30～17:00
：成分献血 9:30～16:30



5. 血液製剤供給機関

県内医療機関への輸血用血液製剤の供給は宮城県赤十字血液センターと、県北及び南三陸沿岸地域の医療機関により迅速に血液を届けるために設置された登米供給出張所の2か所で行っている。なお、県南地域の角田市、丸森町及び山元町の医療機関には、福島県赤十字血液センター相馬供給出張所から血液を届けることで、供給時間の短縮を図っている。

○宮城県赤十字血液センター

所在地：〒981-3206 仙台市泉区明通2丁目6-1

○宮城県赤十字血液センター登米供給出張所

所在地：〒987-0511 登米市迫町佐沼字小金丁48番1号



6. 宮城県の献血のあゆみ

昭和 26 年 (1951)	・ 民間血液銀行設立 (3 月)
昭和 27 年 (1952)	・ 日本赤十字社直轄の東京血液銀行設立 (4 月)
昭和 31 年 (1956)	・ 採血及び供給あっせん業取締法制定 (6 月)
昭和 36 年 (1961)	・ 仙台市に東北血液銀行設立 (11 月)
昭和 38 年 (1953)	・ 売血が「黄色い血」として大きな社会問題となる
昭和 39 年 (1964)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 血液事業正常化のため、献血について閣議決定 ・ 宮城県赤十字血液銀行を支部庁舎内に新設 ・ 愛の献血運動月間を設け、献血運動を始める ・ 宮城県献血推進協議会設置、各市町村に献血推進協議会設置開始 ・ 宮城県赤十字血液銀行から宮城県赤十字血液センターと改称
昭和 40 年 (1965)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県赤十字血液センター開所業務開始 (4 月) ・ 献血バスいずみ号による献血開始 ・ 第 1 回献血運動推進全国大会開催 (東京)
昭和 41 年 (1966)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県議会において献血推進について決議 ・ 県下 6 ヲ所に血液センター採血出張所を設置 (9 月, 古川採血出張所・気仙沼採血出張所・築館採血出張所・白石採血出張所・角田採血出張所・石巻採血出張所)
昭和 42 年 (1967)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立佐沼病院採血出張所開設 (3 月), 国立仙台病院採血出張所開設 (10 月) ・ 献血者に知事記念品交付
昭和 43 年 (1968)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本赤十字社中央血液センターを中心に需給調整機能を整備 ・ 宮城県献血推進功績者表彰要綱を制定し、第 1 回宮城県献血推進功績者表彰式
昭和 44 年 (1969)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県いずみ友の会連合会結成 ・ 肝機能検査, HBs 抗原検査及び抗体スクリーニング検査開始
昭和 45 年 (1970)	・ 東北血液銀行を宮城県赤十字血液センターに吸収合併し、同銀行の後に長町採血出張所開設 (4 月), 長町採血出張所廃止 (11 月)
昭和 47 年 (1972)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県赤十字血液センター新築移転 (仙台市昭和町 2-37, 7 月) ・ B 型肝炎ウイルス HBs の抗体検査開始
昭和 49 年 (1974)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間商業血液銀行が預血制度廃止, 献血 100% 体制確立 ・ 宮城臨床輸血研究会設置
昭和 50 年 (1975)	・ 民放ラジオ各社協力のもと、はたちの献血運動開始
昭和 51 年 (1976)	・ 献血者 50 万人達成
昭和 52 年 (1977)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 13 回献血運動推進全国大会 (仙台市, 宮城県民会館) ・ 東北大学病院採血出張所開設 (3 月) ・ 国立仙台病院採血出張所廃止 (6 月)
昭和 54 年 (1979)	・ 採血用のガラスビンから塩化ビニール樹脂製の採血バッグに全面切替
昭和 55 年 (1980)	・ 献血手帳の献血優先還元の字句を抹消 (預血制度の廃止)
昭和 56 年 (1981)	・ 献血者 100 万人達成
昭和 57 年 (1982)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 献血手帳の供給記録欄削除 ・ 血液型と生化学的検査成績について、献血者全員に対する通知開始
昭和 58 年 (1983)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道千歳市に血漿分画センター設立 ・ HBs 抗原陽性者への通知実施
昭和 59 年 (1984)	・ 400mL 献血・成分献血の試行開始
昭和 60 年 (1985)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤崎献血ルーム開所 (12 月) ・ 公立佐沼病院採血出張所廃止 ・ 広南病院採血出張所開設 ・ 宮城県献血推進大会 (中新田町パッハホール 720 人出席) ・ 献血者 150 万人達成

昭和 61 年 (1986)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 400mL 献血・成分献血開始 ・ 新採血基準施行, 400mL 献血及び成分献血を本格開始 ・ HIV, HTLV-1 抗体検査開始 ・ 仙台駅北口献血ルーム開所(9 月) ・ 宮城県献血推進大会(仙台市民会館 350 人出席)
昭和 62 年 (1987)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県献血者登録制度推進委員会設置(日赤宮城県支部局長の下) ・ 血液製剤使用適正化説明会開始 ・ 宮城県献血推進大会(多賀城市文化センター 750 人出席)
昭和 63 年 (1988)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県献血推進大会(石巻文化センター 550 人出席)
平成元年 (1989)	<ul style="list-style-type: none"> ・ HCV, HBc 抗体検査開始 ・ 古川採血出張所廃止(6 月), 気仙沼採血出張所廃止(11 月) ・ 一番町献血ルーム開所(12 月) ・ 宮城県献血推進大会(岩沼市民会館 1,200 人出席) ・ 献血者 200 万人達成
平成 2 年 (1990)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築館採血出張所廃止(5 月) ・ HLA 適合血小板製剤の製造供給開始 ・ 国内の民間有償採血施設が閉鎖, 日本の売血制度廃止 ・ 血液センター増改築 ・ 宮城県献血推進大会(栗原文化会館 800 人出席)
平成 3 年 (1991)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広南病院採血出張所廃止(3 月), 東北大学病院採血出張所廃止(3 月) ・ 新採血基準施行(採血間隔, 血圧, 体重別採漿量) ・ 日本赤十字社血漿分画センターで血液凝固第Ⅷ因子製剤製造開始 ・ 宮城県献血推進大会(仙台市青年文化センター 700 人出席)
平成 4 年 (1992)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白石採血出張所廃止(3 月), 角田採血出張所廃止(3 月) ・ HCV 抗体陽性者へ告知開始 ・ 骨髄データセンター業務開始(血液センター内に設置), 本格的に骨髄提供希望者の登録を開始 ・ 第Ⅷ因子製剤「クロスエイトM」供給開始
平成 5 年 (1993)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石巻採血出張所廃止(5 月) ・ 自己血輸血に対する協力開始 ・ 国内の赤十字血液センターで統一システム(コンピュータ化)による一元化開始
平成 6 年 (1994)	<ul style="list-style-type: none"> ・ HIV-2 抗体検査開始
平成 7 年 (1995)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県献血事業 30 周年記念式典(イズミティ 21 400 人出席) ・ 日本赤十字社献血者顕彰規程(表彰制度)改正, 問診項目強化 ・ 迫供給出張所を開設(4 月), 県内全域直配供給体制確立
平成 9 年 (1997)	<ul style="list-style-type: none"> ・ パルボウイルス B19 抗原検査開始 ・ 藤崎献血ルーム移転 ・ 献血者 300 万人達成
平成 10 年 (1998)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放射線照射血液製剤の製造供給開始
平成 11 年 (1999)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 核酸増幅(NAT)検査開始 ・ 献血可能年齢の上限が 64 歳から 69 歳へ引き上げられる ・ 血液センターと迫供給出張所の供給管轄エリア変更(円滑な供給体制)
平成 12 年 (2000)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府福知山市に血液管理センター竣工 ・ 血小板製剤の供給を全て「照射濃厚血小板」へ切替える(NAT 検査による有効期限)
平成 13 年 (2001)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤崎献血ルームがリニューアルオープン ・ 「けんけつくらぶ」開始
平成 14 年 (2002)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」制定, 一部施行(有料での採血等の禁止) ・ 献血者 350 万人達成
平成 15 年 (2003)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」施行(7 月)
平成 16 年 (2004)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 次血液事業統一システムの宮城県内運用開始(2 月) ・ 仙台駅北口献血ルーム廃止(5 月), 一番町献血ルーム廃止(5 月) ・ 献血ルームアエル 20 開所(6 月) ・ 献血受付時の本人確認開始(10 月) ・ 保存前白血球除去成分献血由来血小板製剤供給開始(10 月)

平成 17 年 (2005)	<ul style="list-style-type: none"> ・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴う献血制限実施 ・6 か月間貯留保管後新鮮凍結血漿製剤供給開始(7 月) ・「複数回献血クラブ」開始
平成 18 年 (2006)	<ul style="list-style-type: none"> ・山形センターとの検査業務集約(4 月) ・保存前白血球除去成分献血由来血漿製剤供給開始(9 月) ・グロブリン製剤「ポリグロビンN 注 5%」供給開始(9 月) ・献血カード「愛-Ca(アイカ)」開始(10 月) ・「献血者健康被害救済制度」開始(10 月) ・初流血除去成分由来血小板製剤供給開始(10 月)
平成 19 年 (2007)	<ul style="list-style-type: none"> ・保存前白血球除去全血献血由来赤血球製剤供給開始(1 月) ・初流血除去全血由来製剤供給開始(3 月) ・保存前白血球除去全血献血由来血漿製剤供給開始(7 月) ・宮城県赤十字血液センター移転新築工事着工(7 月) ・献血者 400 万人達成(8 月 29 日) ・岩手及び秋田センターとの検査業務集約(9 月)
平成 20 年 (2008)	<ul style="list-style-type: none"> ・山形センターとの製造業務集約(3 月) ・宮城県赤十字血液センター新社屋竣工(3 月) ・新社屋開所業務開始(泉区明通 2-6-1, 6 月) ・初流血除去成分由来血漿製剤供給開始(7 月) ・青森及び福島センターとの検査業務集約, 東北全域の検査業務集約完了(8 月)
平成 21 年 (2009)	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病関連検査「グリコアルブミン」検査と通知の開始(3 月) ・岩手センターとの製造業務集約(3 月) ・藤崎献血ルーム廃止(11 月) ・杜の都献血ルーム AOBA 開所(12 月)
平成 22 年 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> ・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴い実施されていた献血制限の一部緩和(1 月) ・血球計数検査成績の通知対象者を 200mL 献血者へ拡充(12 月)
平成 23 年 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災(3 月 11 日) ・採血基準の変更(4 月) ・秋田センターとの製造業務集約(5 月)
平成 24 年 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> ・福島及び青森センターとの製造業務集約, 東北全域の集約完了(3 月) ・広域事業運営体制開始および東北ブロック血液センター業務開始(4 月)
平成 25 年 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> ・迫供給出張所廃止(3 月), 登米供給出張所開所(登米市内に新築移転, 4 月)
平成 26 年 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> ・血液事業情報システム供給部門の全国一斉運用開始(5 月) ・血液事業情報システム供給部門以外の東北ブロック運用開始(6 月) ・献血者 1 人分の血液ごとに NAT(核酸増幅検査)を行う「個別 NAT」の東北ブロックでの開始(8 月) ・分割製造用血小板採血開始(11 月)
平成 27 年 (2015)	<ul style="list-style-type: none"> ・血漿分画製剤の平成 27 年 4 月から民間の国内製造業者にて製造・供給することに伴う, 日本赤十字社での血漿分画製剤供給の終了(3 月末)
平成 28 年 (2016)	<ul style="list-style-type: none"> ・肝機能値(ALT 値)による検査不合格基準見直し実施(4 月) ・照射洗浄血小板供給開始(9 月)
平成 29 年 (2017)	<ul style="list-style-type: none"> ・照射洗浄血小板 HLA 供給開始(5 月)
平成 30 年 (2018)	<ul style="list-style-type: none"> ・「複数回献血クラブ」の愛称名を「ラブラッド」に全国統一し, Web 会員サービスをリニューアル(10 月) ・献血者 500 万人達成(12 月 9 日)
令和元年 (2019)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症検査機器を CL4800 から ARCHITECT に変更(6 月)
令和 2 年 (2020)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断基準(血圧・脈拍・体温)の新基準開始(9 月)

7. 宮城県献血推進協議会条例

(設置等)

第1条 知事の諮問に応じ、献血の推進に関する重要事項を審議するため、宮城県献血推進協議会(以下「協議会」という)を置く。

2 協議会は、前項に規定する重要事項に関し知事に意見を述べることができる。

(組織等)

第2条 協議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、学識経験を有する者、市町村長、医療関係団体の役員又は職員、関係行政機関及び県の職員その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第3条 協議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第5条 協議会は、必要があると認めるときは、議事に係る関係者又は専門家に対し、出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な書類の提出を求めることができる。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

8. 宮城県献血推進協議会名簿

任期 令和3年8月31日まで

(五十音順, 敬称略, 令和3年4月1日現在)

委嘱職名	団体名・職名等	氏名
会長	東北大学大学院医学系研究科 血液・免疫病学分野教授	張替 秀郎
副会長	宮城県地域活動連絡協議会長 (母親クラブ)	佐々木 とし子
委員	宮城県教育委員会教育長	伊東 昭代
〃	赤十字奉仕団宮城県支部委員会委員長	大内 修道
〃	宮城県私立中学高等学校連合会 学校法人仙台育英学園理事長	加藤 雄彦
〃	宮城県高等学校長協会 宮城県立光明支援学校校長	菊池 章博
〃	宮城県保健福祉事務所長等会議保健・医療専門部会 保健福祉部技術参事兼仙台保健福祉事務所保健医療監 兼塩釜保健所長	西條 尚男
〃	公益社団法人宮城県医師会会長	佐藤 和宏
〃	ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区名誉顧問	竹下 直義
〃	一般社団法人宮城県薬剤師会副会長	富永 敦子
〃	仙台市保健所長	林 敬
〃	一般社団法人宮城県経営者協会専務理事	星 幸一
〃	宮城県赤十字血液センター所長	峯岸 正好
〃	公募委員	宮元 隆司
〃	株式会社河北新報社総務部長補佐	与野 珠美
〃	仙台市社会学級研究会副会長	若生 彩
〃	日本赤十字社宮城県支部事務局長	渡辺 達美
〃	宮城県青年会議事務局長	渡辺 能久

宮城県保健福祉部薬務課

仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号
(022-211-2652)

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/yakumu/>

宮城県赤十字血液センター

仙台市泉区明通二丁目 6 番 1 号
(022-290-2501)

<http://www.miyagi.bc.jrc.or.jp/>